



島根県立 安来高等学校

所在地：〒692-0031 安来市佐久保町115
電話番号：(0854) 22-2840
FAX 番号：(0854) 22-3612
Eメール：yasugi-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：http://www.yasugi-hs.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 4学級

全校生徒数 436名 (R1.5.1現在)



育てたい生徒像

社会的に自立できる生徒
「学ぶ力」「生きる力」「協働する力」

求める生徒像

- (1) 自立した学習姿勢が身についた生徒
- (2) 部活動及び学校内外の諸活動に積極的に参加する生徒
- (3) 素直で誠実であり、他人の立場に立って考え行動する生徒

学校の特徴

【学校の歴史】

本校は、明治34年(1901年)に開校した伝統校です。2020年(今年)は、創立120周年を迎えます。卒業生は23,000名を優に超えています。

【教育目標】

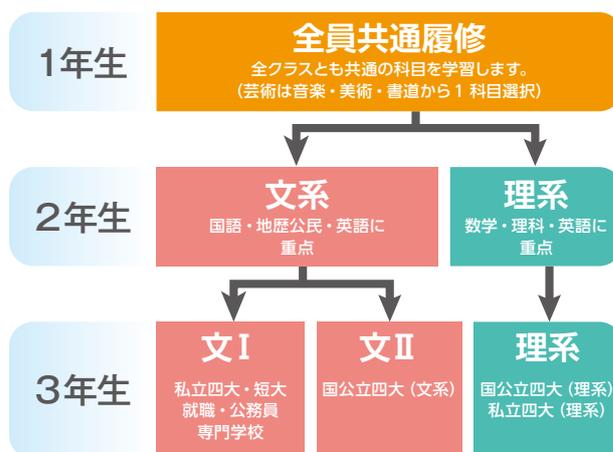
「きびしく・高く・美しく」

学校生活

【学習活動】

学習効果をあげるため、各学年とも習熟度別の学習を取り入れています。また、多様な進路希望に対応するため、多くの選択科目を開講し、少人数指導や添削指導にも力を入れています。さらに、大学と連携した進路学習も行っています。

下の図は3年間の学習の流れです。



【部活動】

体育系では、重点指定校である男女フェンシング部(平成23年度全国総体男子団体優勝、平成28年度全国高校選抜女子フルール、サーブル3位、平成30年度全国高校選抜男子団体3位)、男女バレーボール部に加え、男子ソフトボール部、女子ソフトテニス部、水泳も全国大会出場を果たしています。また、近年、上位進出を経験した硬式野球部や中国大会出場等の経験を積んだ女子ソフトボール部、テニス部等も活躍しています。

文化系では、吹奏楽、弦楽、演劇、美術、写真、新聞、書道の各部が全国大会・中国大会に出場・出展を遂げています。入部率は約85%となっており、各部とも高い目標を掲げ、日々精進しています。

【学校行事】

遠足、校内球技大会(年2回)、学園祭(蒼輝祭・文化祭)、ロードレース大会、スキー研修(1年)、芸術鑑賞等、多くの学校行事を通して、お互いの友情やクラスの団結を深め合い、笑顔溢れる充実した生活を送っています。



平成30年度 蒼輝祭(体育祭)の様子



島根県立 情報科学高等学校

所在地：〒692-8500 安来市能義町310

電話番号：(0854) 23-2700

FAX 番号：(0854) 22-2933

Eメール：jyohokagakukoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：http://johokoko.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆情報システム科 1学級
- ◆マルチメディア科 1学級
- ◆情報処理科 1学級

全校生徒数 300名 (R1.5.1現在)



男子 146名

女子 154名



育てたい生徒像

- (1) 心身ともに健康で、素直で思いやりのある生徒
- (2) 基本的な生活習慣を身に付け、主体性と向上心のある生徒
- (3) 文武両道をめざし何事にも挑戦する生徒
- (4) 情報科学高生であることに誇りを持ち、郷土を愛し、地域から学ぶ生徒

求める生徒像

- (1) 社会や学校のルールを守ることができ、基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- (2) 情報・ビジネスに関する学習に対して興味・関心がある生徒
- (3) 部活動その他の課外活動に積極的に取り組み、自己を高める意欲を持った生徒
- (4) 地域から学び、地域に貢献しようとする意欲を持った生徒
- (5) 自己を大切に、他人への思いやりを持った生徒



総合実践の授業でVRについて学ぶ生徒

学校の特徴

(1) 情報科学ならではの特徴

- ◆情報教育の中心校
校舎の中は、中国トップクラスの充実した学習環境で、自分の「やりたい」ができる学校
- ◆開かれた学校
全国でも唯一の「情報 IT フェア」をはじめ、学びの場は校内だけでなく、校外へ
- ◆Ruby を全員が学べる
島根で生まれ世界に広がったプログラム言語の「Ruby」を1年生から学ぶ唯一の学校

(2) 各学科の学習

1年生
「一括募集」で全員同じ科目を学習し、
全学科の基礎を学びます。

2年生から
学科選択

マルチメディア科

静止画・動画の加工・編集、
3DCG、アニメーション、
VR等

情報処理科

データ収集・加工・分析・
グラフの作成、会計処理等

情報システム科

Ruby・マクロ言語等でのプ
ログラミング、システム設
計等

(3) 日本一の取組

- ◆課題解決学習
公共データを活用して地域課題を解決する取組が、企業や市民団体、大学などが参加する「アーバンデータチャレンジ 2018」で最高賞の金賞に輝きました。このように情報科学高校の取組は全国でも高く評価されています。



島根県立 松江北高等学校

所在地：〒690-0872 松江市奥谷町164
電話番号：(0852) 21-4888
FAX 番号：(0852) 21-4977
Eメール：info@matsuekita.ed.jp
HPアドレス：http://www.matsuekita.ed.jp/




設置学科 学級数

- ◆普通科 6学級
- ◆理数科 1学級



全校生徒数 824名 (R1.5.1現在)



男子 383名

女子 441名




育てたい生徒像

- (1) 道徳性、社会性を備え、豊かな人間関係を築くことができる生徒
- (2) 知的好奇心のもとに、自ら考え、学び続けることができる生徒
- (3) 学習をはじめとして様々な活動に取り組み、将来の可能性を広げることができる生徒
- (4) 社会で活躍することができる生徒



求める生徒像

- (1) 多様な価値観を認め、豊かな人間関係をつくる生徒
- (2) 高い目標に向かって、自ら学ぶ意欲をもつ生徒
- (3) 学習だけでなく、いろいろな活動に積極的に取り組む生徒
- (4) 社会で活躍することを目指す生徒



学校の特徴

【課題研究Ⅰ・Ⅱ(普通科1・2年)】

地域の課題を知り、それを高校生の視点から自分事として考え探究します。既習の学習内容を活用して解決に向けて取り組み、ポスターセッション等によって発表します。1年次には、基礎となる知識やスキルを身につけ、課題を設定し、2年次に解決に向けた研究・活動に取り組みます。

【理数探究・理数科課題研究(理数科1・2年)】

理数系分野で課題を設定し、実験等により研究した成果を発表します。代表は県大会や中四国九州大会に出場します。1年次には、ミニ探究により基礎力をつけ、2年次に課題研究に取り組みます。

【部活動】

体育系17部、文化系20部と多数の部活動があります。

加入率92%で、多くの生徒が学習と部活動の両立をめざし、意欲的に取り組んでいます。この1年間に全国大会へ出場した部活動は、以下のとおりです。

- ◆陸上競技
- ◆テニス
- ◆弓道
- ◆登山
- ◆ボート
- ◆新体操
- ◆水泳
- ◆合唱
- ◆百人一首かるた
- ◆囲碁・将棋
- ◆美術
- ◆放送
- ◆自然科学



理数科関東研修旅行・JAXAにて



島根県立 松江南高等学校

所在地：〒690-8519 松江市八雲台1-1-1
電話番号：(0852)21-6329
FAX番号：(0852)21-1975
Eメール：matsueminamikoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://matsue-minami.ed.jp/



※HP更新中。ぜひご覧ください。

設置学科 学級数

- ◆普通科 6学級
- ◆理数科 1学級

全校生徒数 776名 (R1.5.1現在)



育てたい生徒像

次世代のリーダーとなるために必要な「学力・社会力・人間力」を身につけ、社会の発展に貢献できる志の高い生徒

求める生徒像

- ◆互いを認め、高め合って協働し、切磋琢磨しながら成長しようとする生徒
- ◆自らの在り方や生き方を探究し、主体的に学び、考え、行動する生徒
- ◆部活動や生徒会、地域の活動等に積極的に取り組み、勉学との両立に努力する生徒

学校の特徴

【沿革】

本校は、昭和36年に開校し、間もなく創立60周年を迎えます。平成14年に全面改築された明るく広い校舎、エアコンが再整備された教室など、快適な学習環境のもと、生徒たちは活気に満ちあふれ、のびのびと学校生活を送っています。

【学校生活】

3日間大いに盛り上がる学園祭（朱雀祭）をはじめ、遠足、球技大会、芸術鑑賞、ロードレース、予餞会などがあります。

2年次には、普通科は関西方面へ、理数科はつくば東京方面へいずれも2泊3日の研修旅行に行き、大学や企業、研究施設の見学をします。

夏休みには、中学生に南高を体感してもらう「オープンハイスクール」を開催します。

学校生活

【学習活動】

「主体的な学び」の目標のもと、ほどよい緊張感と落ち着いた雰囲気の中で授業が展開され、進路実現のために、個に応じたきめ細かい指導が行われています。キャリア教育も充実しており、生き方ガイダンス、進路講演会、大学出張講座、先輩と語る会など、多彩な機会が用意されています。

また、図書館教育においては、人権学習ポスターセッション等の課題学習や課題解決にむけた取組が評価されて、過去に文部科学大臣表彰を受けました。

【部活動】

部活動には、全校生徒の90%以上が加入し、勉学との両立をモットーにがんばっています。令和元年度は、空手道部、男女ソフトテニス部、男子ハンドボール部、水泳部が全国総体に出場しました。文化部の活躍もめざましく、箏曲部、文芸部、新聞部、書道部、囲碁・将棋部、放送部が全国総文祭に出場し、放送部はNHK全国高校放送コンテストにも出場しました。



2年キャリア学習 地元企業ガイダンスの様子



島根県立 松江東高等学校

所在地：〒690-0823 松江市西川津町510

電話番号：(0852) 27-3700

FAX 番号：(0852) 27-3703

Eメール：matsuehigashikoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：http://www.matsuehigashi.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 5学級

全校生徒数 632名 (R1.5.1現在)



男子 324名

女子 308名



育てたい生徒像

- ◆自分らしいライフデザインの実現をめざす生徒
- ◆持続可能な社会を創造する地域共創人

求める生徒像

「高い知性と、すぐれた人格を備え、心身ともに健全で、人間性豊かな人材の育成をめざす」という本校の教育方針のもとで、自分らしいライフデザインの実現をめざし、持続可能な社会を創造する意欲のある生徒

学校の特徴

- ◆文武両道を実践しながらも、自由な雰囲気が感じられる学校です。
- ◆「師弟同行」をモットーとし、生徒、教員が一緒になって「心の通った切磋琢磨」を行っています。
- ◆生徒の皆さんが未来に向けてチャレンジすることを、一所懸命サポートする学校です。

【3つの力を伸ばします。】

○自己の未来を切り拓いていく力

- ◆東高独自の基礎学力テスト ETC (East Test and Check) を英語と数学で行っています。
- ◆「主体的・対話的で深い学び」と ICT 活用を積極的に行っています。
- ◆国際交流や統計など多様な選択教科を開設します。
- ◆全ての授業で「黙想」を取り入れ、集中力を高めます。

○地域社会の今と未来に関わる力

- ◆島根大学や地域との連携を深めています。
- ◆課題解決型による実践的な探究学習を行います。
- ◆2年次には東京研修旅行を行います。

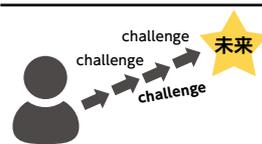
○人とつながって生きる力

- ◆(体育系 14 部) インターハイの常連であるボート、アーチェリー、県内屈指の強豪である男子バスケットボールを始め、多くの部が県内外の大会で活躍
- ◆(文化系 10 部) 2年連続書道パフォーマンス甲子園に出場を決めた書道部や文化創造部(放送、演劇、文芸、写真部門)が毎年のように全国大会に出場
- ◆その他の部も充実した活動を行っています。

【「地域共創人」を育成します。】

東高では「松江市を舞台とした学びや経験を活かして、地域社会の未来に向けて挑戦し、他者と協働して新たな価値を創造しながら自己実現を図る人」を「地域共創人」と決めました。文科省や県教委の4つの事業を掛け合わせて、魅力化・特色化を図っていきます。

地域共創人とは？



地域共創人 = 地域社会の未来に向けて挑戦する人

地域共創人育成Project

本年度より、地域共創人育成Projectが始まりました。

- 1年生 地域に関心を持つ。地域の価値を知る。
- 2年生 地域のつながりを探求する。地域とともに挑戦する。
- 3年生 地域の中から新しい価値を創造する。

【入学者選抜】

一般選抜、推薦選抜(体育系部活動)、スポーツ特別推薦(男子バスケットボール、女子ボート)を実施します。



東京研修旅行 JAL機体工場



島根県立 松江工業高等学校 全日制課程

所在地：〒690-8528 松江市古志原4丁目1番10号

電話番号：(0852)67-2121

FAX番号：(0852)67-2122

Eメール：matsuko-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：http://www.matsue-th.ed.jp



公立
全日制

松江地域

設置学科 学級数

- ◆機械科 1学級 ◆電子機械科 1学級
- ◆電気科 1学級 ◆電子科 1学級
- ◆情報技術科 1学級 ◆建築都市工学科 1学級

全校生徒数 618名 (R1.5.1現在)



男子 563名



女子 55名

育てたい生徒像

一 地域産業を担う工業のスペシャリストを育成 一

- ◆豊かな人間性を有する生徒
- ◆他者と協働し問題解決にあたることのできる生徒

求める生徒像

- ◆ものづくり等の工業分野に興味・関心を持ち、何事にも努力を惜しまず確実にやり遂げることができる人
- ◆高校生活に明確な目標を持ち、学習をはじめ資格取得等にも意欲的に取り組むことができる人

学校の特徴

修道創意

明治40年創立:工業学校修道館の伝統を受け継ぐ校訓
修道:自律自学の精神
創意:進取高邁な精神

松江工業高校は明治40年に創立され、創立110年を越える伝統校です。卒業生は31,000人余りを数え各分野で活躍しています。

充実した教育環境のもとで「ものづくり」の基礎・基本が学べる学校です。

希望の就職先

就職求人状況(昨年度の実績)

◆県内 253社 432人 ◆県外 561社 928人

希望の進学先

本校を指定校とする学校

◆四年制大学 62校 ◆短期大学 19校
◆専門学校等 72校

夢実現への道

職業資格取得に有利なカリキュラム

- ◆各種技能士 ◆二級ボイラー技士 ◆電気工事士
- ◆工事担任者 ◆ITパスポート ◆基本情報技術者
- ◆2級施工管理技術検定 ◆乙種危険物取扱者など

ものづくりへの道

体験型学習「実習・課題研究」

- ◆最新の実習設備による実習
- ◆少人数指導での体験学習
- ◆地元企業でのインターンシップ
- ◆ものづくりコンテストへの参加

文武両道への道

◆運動系15部 ◆文化系12部

- ソフトテニス部・レスリング部
- フェンシング部
- インターハイ出場
- 各種ロボット競技大会連続入賞
- 部活動加入率 82.6%

地域に根ざした「交流活動」

吹奏楽演奏会、幼稚園等との交流、老人ホーム清掃活動、ものづくり教室等地域との交流活動

◆地域産業を担うスペシャリストの育成
◆キャリア教育の推進

教育目標 すぐれた知性【知】 高い品性【徳】 健康な身体【体】

入学者選抜

一般選抜は、全日制課程6学科と定時制課程3学科の中から第4志望まで志願することができます。このほかに、推薦による選抜(スポーツ特別推薦、一般推薦)を実施しています。



実習風景



島根県立 松江工業高等学校 定時制課程

所在地：〒690-8528 松江市古志原4丁目1番10号
電話番号：(0852)67-2118
FAX番号：(0852)67-2128
Eメール：matsuko-ht@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：http://www.shimane.ed.jp/matsue-tht/



設置学科 学級数

- ◆機械科 1学級 ◆電気科 1学級
- ◆建築科 1学級

全校生徒数 43名 (R1.5.1現在)



男子 34名



女子 9名

育てたい生徒像

社会とのつながり(就労)と、ものづくりの学びを通じて、自らライフプラン(人生設計)を描き、自己実現できる生徒

求める生徒像

- ◆「工業」(機械、電気、建築)の内容に関心を持ち、ものづくりや資格取得に興味のある生徒
- ◆欠席や遅刻をしないという強い意志を持ち、体験的な学習や部活動を通して自分自身を高め、自らの生き方・在り方を考えようとする生徒
- ◆働きながら学ぶことに誇りをもてる、意欲のある生徒
- ◆学校のルールやマナーを守り、周囲の人々とよい人間関係を保ち、他人に対する思いやりのある生徒

学校の特徴

本校は「学びながら働きたい」と考えている人に最適な夜間定時制の工業高校です。学校は夕方5時過ぎから始まり、1日4時間の授業を受け修業年限は4年です。

「わかりやすい授業」をモットーに、現在32名の教職員が厚いサポート体制で指導・支援を行っています。生徒は授業を定時制の専用教室で、また実習や体育は恵まれた施設設備を全日制と共用して学習に励んでいます。

中学卒業後すぐに入学する生徒がほとんどですが、中学卒業後年数が経ってから高卒の資格の必要性を感じて入学する人や、さらには高卒・大卒者で専門教科を学ぶために編入する生徒もいます。

生徒会活動や部活動も活発に行われており、全国定時制・通信制体育大会等へは幾つもの部が出場しています。

入学について

入学する方法は次の3つがあります。

(1) 一般入学者選抜

いわゆる高校入試を受けて入学する方法で、県下一斉に行われる学力検査を受けることになります。

(国、数、社、英、理、面接試験)

(2) 一般入学者選抜二次募集

一次募集の合格発表後に、定員に欠員が生じた時に実施されます。

(一般選抜学力検査結果の利用、面接試験)

(3) 特別編入

既に高校の卒業資格を有する者、または令和2年3月高校卒業見込みの者が出願できます。専門教科のみを履修し、第3学年に編入されます。

編入試験：(面接試験)

その他

(1) 教科書について

教科書代金について補助制度があります。そのためには年間90日以上就業(アルバイトを含む)証明が必要ですが、毎年多くの生徒が利用しています。

(2) 給食について

週に1回の米飯給食と、4回のパン・牛乳やおにぎりによる補助給食があり、希望者が始業前の時間帯で利用しています。この給食にも経費補助の制度があります。

島根県立 松江商業高等学校

所在地：〒690-8525 松江市浜乃木8丁目1番1号
電話番号：(0852)21-3261
FAX番号：(0852)21-7046
Eメール：mail@matsusho.ed.jp
HPアドレス：http://www.matsusho.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆商業科 3学級 ◆情報処理科 1学級
 - ◆国際ビジネス科 1学級
- ※1年生はくくり募集のため、「全科」として5学級が同じカリキュラムで学習します。

全校生徒数 570名(R1.5.1現在)



男子 233名



女子 337名

育てたい生徒像

松商生としての自覚と誇りを持ち、自ら考え、判断し、行動できる生徒

- ◆誠実で品位があり、礼をつくせる生徒
- ◆友人に気配りができ、自ら手を差し伸べる生徒
- ◆学習と部活動、文武両道を目指す生徒
- ◆心身の鍛錬に努め、よりよく生きる力を身につけ、社会に貢献できる生徒

求める生徒像

- ◆基本的な生活習慣が身につけており、学習・資格取得・部活動等に、目標を持って積極的に取り組める人

学校の特徴

本校は、「誠実・質素・勤勉」を校訓として、高い志を掲げ心身ともに健康で、自ら学ぶ意欲と豊かな心を持った人材を育成することを教育目標としています。

1900年(明治33年)に山陰初の商業学校として創立され、119年の歴史と伝統を誇っています。広大でゆったりとした校舎にパソコン実習室、総合実践室など最新の優れた施設設備が整った教育環境の中で、専門的な知識・技能を習得することができます。

平成30年度の進路実績は、進学62%、就職38%となっています。進学の内訳は国公立大学13名・私立大学40名・短期大学11名・専門学校55名です。就職の内訳は県内企業68名、県外企業3名、公務員1名となっています。

部活動も大変活発で、古くからスポーツの松商とも呼ばれてきました。放課後の体育館やグラウンドは熱気にあふれ、各部活動がお互いに中国大会・全国大会への出場を競いながら、3年間存分に部活動に取り組んでいます。運動系部活動は島根県高校総体通算で、男女総合優勝7回、女子総合優勝29回を誇ります。

また、文化部系では吹奏楽部、演劇部、コンピューター部等の商業系部活動の活躍はめざましく、マーチング大会、情報処理競技大会、簿記コンクール、商業研究発表大会、英語スピーチコンテストなどで、毎年中国大会・全国大会へ出場しています。

各学科の教育目標

【商業科】

ビジネスの基本である商品やサービスの流通について学習するとともに、経営について実務的な知識をより深く学習します。商業の役割や機能を理解し、事務処理、会計処理、仕入・販売等のビジネスの諸活動を通して地域社会に貢献できる有能な人材の育成を目指します。

この学科では、商業の基礎科目である「ビジネス基礎」「簿記」「情報処理」のほか、「ビジネス情報」「経済活動と法」「マーケティング」「財務会計」「原価計算」など幅広い分野の科目を学びます。広くビジネスに必要な知識や技術を学ぶことで、将来起業する人材の育成も目指します。

また、商学部や経済学部など大学や高度なビジネス系専門学校等にも進学し、さらに学習を深めています。

【情報処理科】

現代の社会ではICTが広く活用されており、日常生活だけでなくビジネスの形態も大きく変わってきています。

情報処理科では、経営管理・簿記会計・情報技術の3つを学習の柱にしており、時代の変化に対応できる「経営のわかるエンジニア」「技術のわかる経営者」の育成を目指します。

IT企業でのエンジニア(プログラマー・WEBデザイナー・アプリ開発者)、ユーザー企業での企画や事務、コンサルタントといった仕事で活躍する人材をこれまでも輩出しています。

また、理工学部(情報系)や経済学部などの大学、情報系専門学校などにも進学し、さらに学習を深めています。

【国際ビジネス科】

ビジネスの現場で国際化が進む中、グローバル人材の育成が求められています。異文化への理解や地域の歴史や文化を理解し、様々な他者と協働して課題解決ができる力を身に付けることを目標とします。

この学科では、「簿記」に関する高度な知識・技術や外国語でのコミュニケーション力と国際感覚を身につけたグローバル人材の育成を目指します。

また、商業科目や英語の高度な資格取得に取り組み、国公立大学や難関私立大学への進学も目指します。

また、2年生において海外修学旅行を実施し異文化交流を通して国際理解を深めています。

入学者選抜

くくり募集(学科を指定しない募集)です。
(推薦選抜も含む)

学科の決定方法

1年次は全員同じ科目を履修し、興味・関心・適性・進路の希望等を考慮し、2年次から学科に所属します。



島根県立 松江農林高等学校

所在地：〒690-8507 松江市乃木福富町51

電話番号：(0852) 21-6772

FAX 番号：(0852) 21-6796

Eメール：matsuenorinkoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：http://www.matsuno.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆生物生産科 1学級 40名
- ◆環境土木科 1学級 40名
- ◆総合学科 2学級 80名

全校生徒数 460名 (R1.5.1現在)



男子 166名



女子 294名

育てたい生徒像

基礎的学力を高め、体験的学習と専門教育により総合的な人間力①思いやり力②学ぶ力③健康力)を向上させ、自立して社会貢献できる生徒の育成を目指す

求める生徒像

- ①社会で通用するマナーを持った生徒
- ②他社への思いやりをさりげなくできる生徒
- ③学ぶ意欲を持ち進路実現に挑戦できる生徒
- ④自分の特色を生かした社会貢献ができる生徒

学校の特徴

- ◆明治33年(1900年)創立で、今年で創立120周年を迎えました。
- ◆2年次からすべての学科でコース・系列に分かれ学習します。
生物生産科(4コース)
 農業機械作物、草花、野菜、生物工学
環境土木科(2コース)
 土木、造園
総合学科(3系列)
 食品科学、福祉サービス、地域クリエイト
- ◆「体験的な活動」を重視し、「人と地域のつながり」を大切にしています。
- ◆自校生徒を対象とした通級による指導を実施していません。

主な学校行事

- ◆体育祭(8月に実施)
- ◆収穫祭(11月に実施)
- ◆集団宿泊研修(1年生の4月に2泊3日で実施)
- ◆スキー研修(2年生の2月に大山で1泊2日で実施)
- ◆松江農林高校発表会(2月に島根県民会館で実施)



田植え実習

進路状況

卒業生の約6割が大学等へ進学し、4割が就職をします。就職では土木・建設業、製造業、サービス業を中心に9割以上が地元企業で就業しています。進学先としては、農業系や関連学科、看護・医療系、保育係、食物・栄養系の大学・短期大学・専門学校へ多くの生徒が進学しています。

ボランティア活動

総合学科の福祉サービス系列の選択者や農業クラブ・家庭クラブ・生徒会・JRC部などが、市内の老人ホームや障がい者施設、保育園等に積極的に訪問し、豊かな社会体験ができます。



島根県立 宍道高等学校 定時制課程

所在地：〒699-0492 松江市宍道町宍道1586
電話番号：(0852)66-7577
FAX番号：(0852)66-7117
Eメール：shinjikoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.shimanel.ed.jp/shinjikoko/



設置学科 入学定員

- ◆普通科
〈午前部〉80名 〈午後部〉40名 〈夜間部〉40名

全校生徒数 220名 (R1.5.1現在)



育てたい生徒像

- ◆自らを理解し、主体的に学ぶ意欲を持つ生徒
- ◆自然や文化を愛し、自分を大切にするとともに他の人を大切にす豊かな心を持った生徒
- ◆社会とのつながりの中で自ら考え行動し、自ら律することのできる生徒

求める生徒像

- ◆高等学校の学習活動に積極的に取り組むことができる学力を有する生徒
- ◆自ら学び自ら考え、学校行事等の諸活動に積極的に参加し、主体的に学校生活を送る生徒
- ◆基本的な生活習慣や態度が身に付いている生徒
- ◆自分の将来に目標を持ち、その実現のために日々の学習を十分に生かそうとする生徒
- ◆学校の一員としての自覚を持ち、学校や地域社会に貢献しようとする生徒

学校の特徴

【学ぶ意欲のある生徒が主体的に学べる学校】

平成22年4月に島根県で初の定時制課程と通信制課程を併置した単位制の高校として開校しました。

【教育目標】 調和のとれた感性豊かな人間を育成する

【校訓】 発見・敬愛・自律

【学習時間帯】 本校定時制には午前部・午後部・夜間部の3つの学習時間帯(3部制)があり、いずれかの部に所属して学習します。(授業は90分です。)

学習時間帯	学習時間
午前部	9:10~12:30
午後部	13:15~16:35
夜間部	17:35~20:50

【単位制】

学年による区別がなく、必修科目以外は、自分の進路希望等を考えて科目を選択し、自分の学習ペースに即した学習計画を立てることができます。

【多様な開講科目】

基礎から応用に至る科目や本校独自の学校設定科目等、多様な科目を開講します。

【少人数指導】

普通教室は20人程度が入れるくらいの広さで、少人数指導によるきめ細かい指導を行います。

【通級による指導】

令和元年度より定時制課程で2年次生以上を対象に実施しています。

【2学期制】

前期と後期の2学期制です。学期ごとに中間試験と期末試験があります。

【学校行事】

校内スポーツ大会、遠足、生活体験発表大会、学園祭などの行事があります。

【柔軟な単位認定】

高等学校卒業程度認定試験合格科目や各種資格検定の取得、東部高等技術校での技能連携など、学校外における学習成果を単位認定し、卒業に必要な単位数として加算します。

【修業年限3年以上】

自分が所属する「部」のみで学習することで、4年で卒業できます。さらに、自分が所属する「部」以外の科目も受けること(=他部履修)により、3年で卒業することも可能です。

【卒業条件】

3年以上在籍し、特別活動に参加し、必修科目を含め74単位以上修得すると卒業できます。



瑞風シャッターボランティア



島根県立 宍道高等学校 通信制課程

所在地：〒699-0492 松江市宍道町宍道1586
電話番号：(0852)66-7577
FAX番号：(0852)66-7117
Eメール：shinjikoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.shimamet.ed.jp/shinjikoko/



設置学科 入学定員

◆普通科 300名

全校生徒数 1,203名(R1.5.1現在)



男子 700名



女子 503名

育てたい生徒像

- ◆自らを理解し、主体的に学ぶ意欲を持つ生徒
- ◆自然や文化を愛し、自分を大切にするとともに他の人を大切にす豊かな心を持った生徒
- ◆社会とのつながりの中で自ら考え行動し、自ら律することのできる生徒

求める生徒像

- ◆高等学校の学習に積極的に取り組むことができる学力を有する生徒
- ◆通信制課程の特色を理解し、主体的かつ計画的に学ぶ意欲を有する生徒
- ◆基本的な生活習慣や態度が身に付いている生徒
- ◆自分の将来に目標を持ち、その実現のために日々の学習を十分に生かそうとする生徒
- ◆学校の一員としての自覚を持ち、学校や地域社会に貢献しようとする生徒

学校の特徴

【学ぶ意欲のある生徒が主体的に学べる学校】

◆歴史

日本の通信制教育は定時制とともに1948年に発足しました。島根県では、最初、松江農林高校と浜田第一高等学校（現在の浜田高等学校）に通信教育部が開設され、その後、松江農林高校から松江工業高校を経て1955年に松江高等学校（現在の松江北高等学校）に移管されました。浜田高等学校通信制課程は1962年に松江北高等学校に統合されました。そして、2010年に松江北高等学校での募集が停止されると、島根県で初の定時制課程と通信制課程を併置した単位制の高校として宍道高等学校が開校しました。

【教育目標】 調和のとれた感性豊かな人間を育成する

【校訓】 発見・敬愛・自律

通信制課程での学習で大切な3つのポイント

- ◆自学自習を原則とする。
- ◆スクーリングに出席する。
- ◆計画的に学習を進め、レポートを作成し、提出する。

【通信制課程とは】

毎日登校して学習する全日制課程や定時制課程とは異なり、自宅での自学自習を主とする課程です。

【単位制】

必修科目以外は、自分の進路希望等を考えて科目を選択し、自分の学習ペースに即した学習計画を立てることができます。さらに、半期単位認定制により、前期と後期の半期ごとに少しずつ単位を修得することができ、スモールステップで卒業を目指すことが可能になります。

【面接指導（スクーリング）】

講義形式や自習形式の授業があり、月に3～4日程度登校して受けます。科目の学習の他に学校行事や生徒会活動等も行われます。

【添削指導（レポート）】

教科書等による自学自習の成果をレポート作成して学校に提出します。レポートは添削後返却されます。

【試験】

年に2回行います。規定回数のレポートの合格とスクーリングへの出席が試験を受ける条件です。

【修業年限3年以上】 3年で卒業することが可能です。

【卒業条件】

3年以上在籍（前籍校を含む）し、特別活動に30単位時間以上出席し、必修科目を含め74単位以上修得すると卒業できます。

【時間の有効活用】

全日制課程と比べ自分の時間が多くとれます。その時間を仕事や進学のための勉強、趣味を楽しんだり、特技を高めたりすることに活用できます。



フィールドワーク地域学習（金山要害山）



島根県立 大東高等学校

所在地：〒699-1251 雲南市大東町大東637

電話番号：(0854) 43-2511

FAX 番号：(0854) 43-2512

Eメール：daitokoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：http://www.daito-h.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 3学級



全校生徒数 313名 (R1.5.1現在)



男子 155名



女子 158名



育てたい生徒像

- ◆多様性を認め、自他ともに尊重することのできる生徒
- ◆学んだことをつないで、主体的に学習を推進していく生徒
- ◆地域や社会とのつながりを自覚し、自分自身の未来を地域の未来につむいでいこうとする気概を持った生徒



求める生徒像

- ◆広く知識を求め、不断の勉学に努めることのできる生徒
- ◆自分を大切にするとともに、他者を思いやることのできる生徒
- ◆積極的に心身の鍛錬に努める生徒



学校の特徴

勉強×部活動×地域活動の三道



島根県は高齢化、過疎化の最先進県です。地域の課題を見つけることは日本、そして世界のこれからの課題を見つけることにも直接つながっていきます。文武両道をベースとしながら、地域に積極的に飛び込み、地域のさまざまな人との関わりを通して自分の進むべき道を見つけていく。それが今の大東高校です。これから求められる力は、自分の頭で考え、目指すものを見つけ、答えが一つに定まらない問題に向かっていこうとする力です。雲南市にはそのような力を育ててくれる場がたくさんあります。

【学力を鍛える】

生徒の多様な進路希望の実現のために、少人数指導を取り入れ、基礎学力の向上を目指します。2年次からは文理コースに分かれ、3年次には文系コースがさらに2つのコースに分かれ、それぞれの生徒の進路希望に添ったカリキュラムが組まれています。

基礎学力の定着と3年次のコース制で多様な進路希望に対応

【クラス編成】2年次に理系・3年次に文Iと文IIクラスを設置

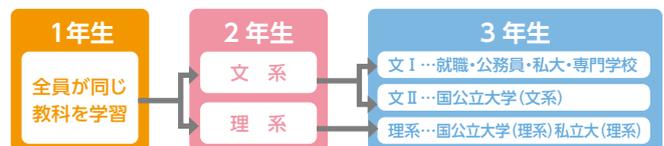
1・2年次

少人数指導を取り入れ、基礎学力の向上を目指します。

3年次

生徒一人一人の進路希望に応じたカリキュラム編成で進路実現を目指します。

【コース編成】



【心身を鍛える】

部活動への加入率は毎年9割を超えます。県総体(Bグループ)ではH28年、H29年、H30年には同2位入賞、更に今年度は男女総合優勝を果たしました。特に空手道、バドミントン(女子団体・男子ダブルス)がインターハイへ、ソフトボール準優勝、剣道男子団体3位、陸上女子やり投げ優勝、同じく400M第3位など輝かしい成績を残しています。また野球部はH30年5月出雲地区大会で準優勝し、甲子園を目指して学校・地域全体で盛り上がりを見せています。美術部はH29年、H30年と全国総文祭へ出品しました。地域文化部や生徒会なども地域と関わりながら意欲的に活動しています。

【地域とつながる】

地域の課題解決に主体的に取り組む「マイプロジェクト」、小学校や中学校に向向いの「交流授業」、社会人、大学生との対話を通して自分の未来を考える「社会人カタリバ」、そして「ボランティア活動」など地域を舞台にさまざまな活動が用意されています。いろいろな人との出会いを通して、自分の進みたい道がきっと見えてきます。



大東高校マスコット「おりべちゃん」

リボンは大東のDをシンボル化、校歌や制服模様を織り込んでいるほか、「元気さ」「人と人のつながり」などがイメージ化されています。



島根県立 横田高等学校

所在地：〒699-1821 仁多郡奥出雲町稲原2178-1
電話番号：(0854)52-1511
FAX番号：(0854)52-1512
Eメール：yokotakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.yokota.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 3学級

全校生徒数 245名 (R1.5.1現在)



男子 127名



女子 118名

育てたい生徒像

「四方よしの心を持ち、未来を描ける人材」

「四方」とは「わたし、仲間、社会、未来」の4つです。

- ①自分に自信を持ち、可能性や未来を信じていることができるひと
- ②思いやりを持ち、互いを高め合うことができるひと
- ③郷土、日本、世界を知り、異なる文化を受け入れることができるひと
- ④自分事として、社会課題解決に向けて挑戦することができるひと

求める生徒像

- ◆自主性を持つとともに、他者への思いやりを持つ生徒
- ◆自分の視野を広げ、たくましく社会で生きようとする生徒
- ◆学習や部活動などの様々な教育活動に主体的に励み、活力ある高校生活を送ろうとする生徒

学校の特徴

横田高校は大正8年に創立され、令和元年に創立100周年を迎える、伝統を誇る高校です。地域からの期待は大きく、奥出雲町と連携した横田高校魅力化事業を実施し、未来に向けての持続可能な共生社会をつくるために、「人つなぎ・人づくり」の拠点となる学校づくりを行っています。

★1年次は共通、2年次からは、 進学コースか総合コースを選択

国公立大学、私立大学、医療系、各種専門学校や民間就職、公務員など、生徒の進路希望が幅広いのが、横田高校の特徴です。1年次は共通カリキュラムを学び、2年次からは進学コースと総合コースに分かれ、進路希望に応じたカリキュラムで学びます。1学年3クラスの高校だからできる、一人一人に目が届くきめ細やかな少人数指導を通して、確かな学力と豊かな感性を備えた人づくりを目指します。

【総合コース】

多くの選択科目を設け、さまざまな進路希望に対応しています。また資格取得や職場体験にも力を入れ、実社会で生きる力の育成を目指します。

【進学クラス】

国公立大への進学を中心に、文系・理系志望別の少人数指導などそれぞれの進路実現のための徹底した受験指導を行います。

★コース別にきめ細やかな進路指導

- 【就職】 ◆面接練習・作文指導など徹底した個人指導
- ◆地元の企業を招いてガイダンス など
- 【進学】 ◆教員とのマンツーマンの個別添削指導
- ◆文系・理系志望別の少人数授業

★特色ある部活動

ホッケー部はこれまで、男女あわせて過去24回の全国大会優勝など金字塔を打ち立ててきました。卒業生からは多くのオリンピック選手を輩出しています。また、剣道部は県内屈指の強豪校として知られています。ほか、美術部、吹奏楽部など文化部の活動も盛んに行われています。演劇・放送部は2019年の夏、「第43回全国高等学校総合文化祭 演劇部門」に出場し、優良賞を受賞しました。

★生徒が輝ける様々な活動

【1年次】

「奥出雲学」…奥出雲町の歴史、文化、伝統、産業、現状等について理解し、自分の在り方・生き方を考えながら、地域にどのような課題があるのか発見し、課題解決のために自分(たち)に何ができるのかを考え、仮説を立てて検証していきます。インタビューやイベント参加など地域との交流から学びを深め、提案内容を整理・分析し、最終提案をプレゼンテーションします。

【2年次】

「だんだんカンパニー」…仮想会社を設立し、奥出雲町の特産品を利用し、商品の企画・開発・販売をしたり、地域課題の調査研究をしたりします。地域の方による講義や実体験を通して、課題を発見し解決に導くための、思考力、判断力、計画立案能力およびチーム協働で計画を遂行させるための調整能力を身に付けます。総合コースは、東京研修で販売実習、進学コースは、大学でのプレゼンテーションやディスカッションを行います。



【海外派遣・留学生受け入れの取組】

世界を舞台に活躍する人材の育成を目的に、海外留学生の受け入れに加え、海外に数名の生徒を派遣し交流しています。



島根県立 三刀屋高等学校

所在地：〒690-2404 雲南市三刀屋町三刀屋912-2

電話番号：(0854) 45-2721

FAX 番号：(0854) 45-5630

Eメール：mitoya-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：http://www.mitoya-hs.ed.jp/



設置学科 学級数

◆総合学科 4学級

全校生徒数 438名 (R1.5.1現在)



男子 212名



女子 226名

育てたい生徒像

- ◆確かな学力と地域貢献意欲をもった生徒
- ◆社会に通じる人間力をもった生徒

求める生徒像

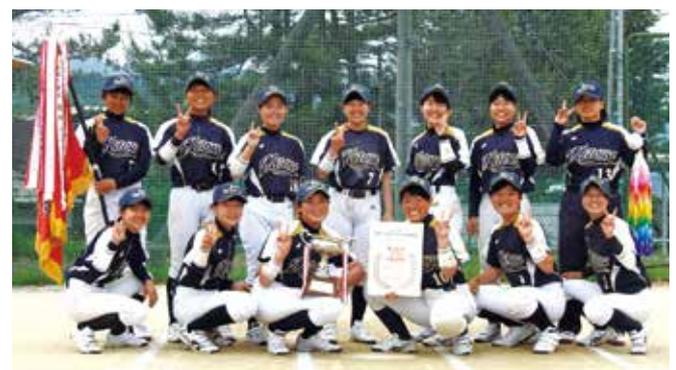
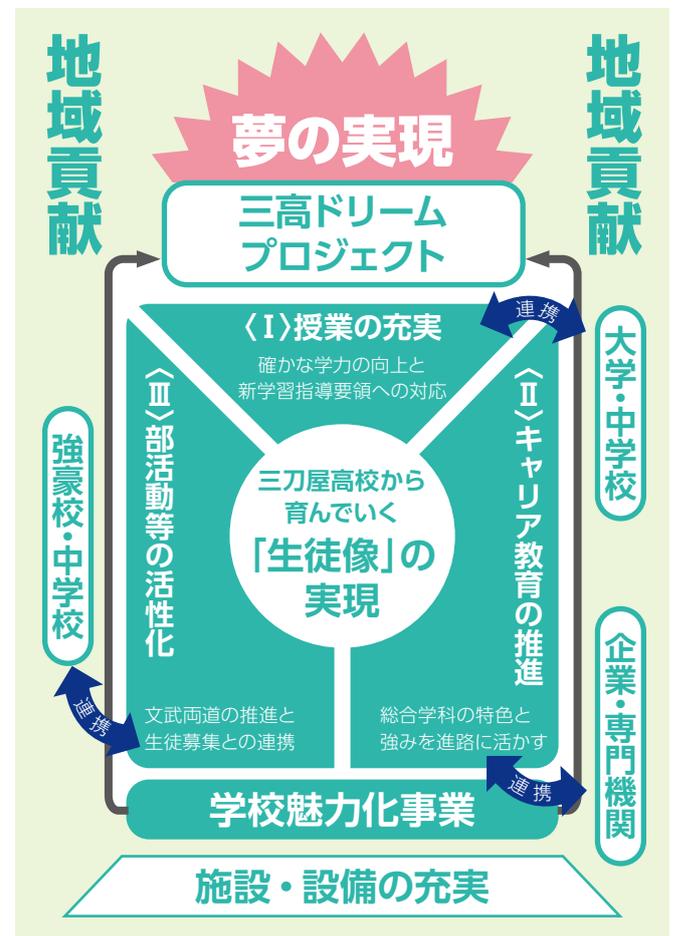
- ◆高い志をもち、その実現のために自ら考え、主体的に学ぼうとする生徒
- ◆授業に意欲的に参加し、粘り強く努力して自らの学力を伸ばそうとする生徒
- ◆部活動や生徒会活動などに積極的に参加し、自らの能力を高めようとする生徒

学校の特徴

平成 16 年度に普通科から総合学科に改編。平成 24 年度キャリア教育優良学校文部科学大臣表彰を受賞。上級学校への進学から就職まで多様な進路に対応して、少人数指導や幅広い選択科目を設けている。キャリア教育の先進校として県内外から注目されている。

部活動も盛んで、ソフトボール部は全国大会に連続出場。野球部も躍進中である。演劇部、放送部、文芸部、書道部、美術部も全国高総文祭等に出場するなど、体育系・文化系ともに活気がある。

三刀屋高等学校 魅力化計画



女子ソフトボール部 堂々の8連覇

三刀屋高校は「教育の魅力化」により 4つのことを実現します。

- ①「確かな学力」を持って生徒の本当に行きたい進路の実現
- ②「思考力・判断力・表現力」を養えるリーディングスクールの実現
- ③地域に開かれた(社会に開かれた)学校の実現
- ④市内・市外の中学生から選ばれる学校の実現



島根県立 三刀屋高等学校 掛合分校

所在地：〒690-2701 雲南市掛合町掛合3601
電話番号：(0854)62-0084
FAX 番号：(0854)62-0080
Eメール：kakeya-bunko@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：http://www.shimanel.ed.jp/kakeya/



設置学科 学級数

◆普通科 1学級

全校生徒数 70名 (R1.5.1現在)



男子 43名



女子 27名

育てたい生徒像

- ◆基礎学力が定着した生徒
- ◆地域の課題を認識し、協力し合って課題解決に取り組むことができる生徒
- ◆自己を理解し、その強みを生かして、自己実現を目指し続ける生徒
- ◆あいさつ、掃除、整理整頓が自らでき、時間を遵守できる生徒
- ◆他者を思いやり、正しく自己主張ができる生徒
- ◆ボランティア精神に富み、積極的・主体的に行動できる生徒

求める生徒像

- ◆授業に真面目に取り組み、学習に意欲的かつ誠実に取り組むことができる生徒
- ◆学級活動・生徒会活動・地域活動に対して積極的に参加することができる生徒
- ◆他人の気持ちや立場を思いやることができ、良好な関係を築くことができる生徒
- ◆学校の規則や社会のルールを守ることができる生徒

学校の特徴

国道 54 号線に沿った掛合町佐中の地に、昭和 28 年、地元の強い要望によって設置された学校です。当初は、定時制課程農業科・家庭科を設置していましたが、昭和 38 年から全日制課程普通科となって今日に至っています。

在校生は、地元掛合・吉田のほか、三刀屋や木次から通学する生徒が大半です。近年は大東や加茂、さらに興出雲町やそれ以外の市町からの通学生もあり、広範囲にわたる地域の生徒たちが、お互いの人格を認め合い、高め合いながら日々の学校生活を送っています。

校訓「志操堅固」

教育目標

- ◆真理を希求し、自ら道を拓いていく自主的精神を持つ人間の育成
- ◆意志強固にして、勤勉努力する実践的人間の育成
- ◆社会性と敬愛共同の精神を持つ人間の育成

【教育課程の工夫】

地元就職の志望が多い現状を踏まえて、多様な選択科目や体験学習を設定しています。「子育て」や「介護」の学習や、資格取得のためのパソコン実習なども取り入れています。また、地域の魅力発信のための独自の学校設定科目があり、地域に貢献できる人材の育成を進めています。

【ICTを活用した授業】

教室に大型テレビモニター、タブレット端末など情報機器を導入しています。動画、インターネットの情報、デジタル教科書などを活用し、わかりやすい授業を提供します。

【個別指導】

進学を志望する生徒には、個人指導や長期休業中に特別指導を行っています。

【教科以外の活動】

①ボランティア活動

豊かな人格を形成し感性を磨くため、一人ひとりがボランティア実践を目指して、自主的な活動に取り組んでいます。隣接する掛合小学校での絵本の読み語りも毎年続けています。

②多くの体験学習

1年次	地域理解学習	農業体験
2年次	海外研修事前事後学習	職場体験
3年次	地域貢献学習	卒業研究

③海外研修旅行

国際社会に対応できる能力と、互いを認め特徴を生かし合い、協働して課題を解決する資質や能力及び態度・意欲を育むために海外研修旅行を実施しています。



掛合小学校での絵本の読み語り



島根県立 飯南高等学校

所在地：〒690-3401 飯石郡飯南町野萱800

電話番号：(0854)76-2333

FAX番号：(0854)76-2344

Eメール：iinankoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：https://iinan.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 2学級

全校生徒数 174名 (R1.5.1現在)



男子 98名



女子 76名

育てたい生徒像

1. 自らの人生を主体的に切り拓ける生徒
2. 活力ある地域・社会づくりに貢献できる生徒

求める生徒像

1. 地域を大切に思い、将来への展望を持つ生徒
2. 基礎・基本を身につけ、自ら考え判断できる生徒
3. 何事にも積極的に取り組む、心豊かで自立できる生徒

学校の特徴

飯南町のほぼ中央に位置し、雄麗な琴引山をのぞむ国道54号線沿いの高台にある中山間地の小規模校です。小規模校ならではの「顔のみえる関係」を生かし、小さくともキラリ!と光る教育を展開しています。

校訓 自律・友愛・進取・創造

【特色】

- ◆中高一貫教育(連携型)導入(平成13年度から)
頓原・赤来両中学校との連携
- ◆きめの細かい学習指導と進路指導
- ◆国際交流体験学習の実施(1年生)
- ◆「生命地域学」(主なもの)
郷土芸能教室(1年生)
福祉施設や地元企業の視察と実習(2年生)
郷土料理教室(2年生)
島根県中山間地域研究センターでの体験学習(2年生)
福祉体験学習(3年生)
課題研究(3年生)

その他

①教育課程の工夫

- ◆少人数、習熟度別授業 国語・数学・英語で実施
- ◆コース選択 2年生より
I型(就職等志望)、II型(進学志望)を選択
- ◆ビジネス教育の充実 2・3年生(I型)
- ◆学校設定教科「生命地域学」2・3年生(I型)

②中高一貫教育の実施

数学、英語を中心としたTT授業を通して中高の教科指導の連携を行い、学力の向上を図ります。

学校行事や生徒会行事、ボランティア活動、部活動等の交流もしています。

③地域をフィールドとしたキャリア教育の充実

「生命地域学」や「総合的な探究の時間」において、活力ある社会づくりに貢献できる力を養います。

④国際交流体験学習(台湾)の実施

台北市内での研修の他に、現地高校を訪問して交流を深め、国際的視野に立って物事を考える基礎を養います。(1年生、3泊4日)



⑤ ICT 機器の整備

1人1台タブレット端末を使用することができ、調べ学習や研究発表などに活用しています。

⑥進路状況

【進学】国公立大学、私立大学、短期大学、専門学校

【就職】県内外の民間企業、公務員

⑦取得できる資格

- ◆漢字能力検定(3・準2・2級) ◆英語検定(3・準2・2級)
- ◆書写検定(3・2・1級) ◆電卓実務検定(全商協会3級)
- ◆ビジネス文書実務検定(全商協会3・2・1級)
- ◆簿記検定(全商協会3・2級)

⑧寮

男女の寮完備



島根県立 平田高等学校

所在地：〒691-0001 出雲市平田町1
電話番号：(0853)62-2117
FAX番号：(0853)62-0020
Eメール：hiratakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.hirata-h.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 4学級

全校生徒数 464名 (R1.5.1現在)



男子 229名



女子 235名

育てたい生徒像

1. 自他の人権を尊重し、差別をなくす実践力のある生徒
2. 自己管理ができ、諸活動に対して主体的に取り組む生徒
3. 「生きる力」となる学力を身に付け、たくましく自己実現を目指す生徒
4. 社会の一員であることを自覚し、よりよい社会の実現のために貢献する生徒

求める生徒像

1. 自己の目標に向かって心身の鍛錬を図り、向学心・向上心を持つ生徒
2. 自他を認めあい、協調・協力してものごとに取り組む生徒
3. 何事にも粘り強く取り組み、やり遂げようと努力する生徒

学校の特色

本校は1916(大正5)年に設立され、今年度が創立103年目の歴史と伝統を有する学校です。校地は出雲平野と宍道湖を一望できる愛宕山にあり、広い敷地と豊かな自然環境のもとで落ち着いた学校生活を送ることができます。中規模校の特長を生かし、生徒一人一人の学習状況や進路希望に対応した教育活動を行っています。

【教育目標】

1. 自らの責任において自己の目標をたて、その目標に向かって自己を厳しく律することができる力を育てる。
2. 集団の中における自己の立場を自覚し、協調・協力することのできる態度を育てる。

3. 健康に留意し心身の鍛錬に努めると共に、自己実現への意欲を喚起し、よりよい社会の実現を目指して創意工夫する態度を育てる。人権を尊重し、差別をなくす実践力のある生徒

学校生活

①学習活動

1年生は全員が共通の科目を学びます。2年生からは進路希望や自己の適性に合わせて文系と理系のコースに分かれます。3年生では具体的な進路希望に応じて必要な科目を選択して学習します。学習効果を高めるため、各学年で習熟度別授業を行っています。

文部科学省の「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」の指定を受け、地域人材育成循環システム「平田プラタナスプラン」により、地域の方々の協力のもと地域にイノベーションを起こすことのできる人材の育成を目指して探究的な学習に取り組んでいます。関連するキャリア教育も充実しており、名古屋研修旅行、職業人講演会、地元企業ガイダンス、保育・看護インターンシップなど、実践的な活動を行っています。

②進路状況

卒業生の約95%が4年制大学、短期大学、専門学校へ進学しています。特に近年、国公立4年制大学への進学者が増加しています。

③部活動

全校生徒の90%以上が部活動に加入しており、それぞれの目標に向かって意欲的に取り組んでいます。柔道部、陸上競技部、放送部、JRC部、図書文芸部が全国大会に、野球部、卓球部、剣道部が中国大会に出場しています。



地域協働学習(一畑電鉄フィールドワーク)



島根県立 出雲高等学校

所在地：〒693-0001 出雲市今市町1800
電話番号：(0853) 21-0008
FAX 番号：(0853) 22-7855
Eメール：izumokoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.izumo-hs.ed.jp/



自然科学部のドローンで撮影

設置学科 学級数

- ◆普通科 7学級
- ◆理数科 1学級

全校生徒数 934名 (R1.5.1現在)



育てたい生徒像

地域・社会のリーダーとして貢献できる人材

- (1) 明確な目標を持ち、その実現に向けて努力する人材
- (2) 常に探究心を持ち続け、視野の拡大を目指す人材
- (3) 他人を思いやる心を持ち、互いの存在を認め合う人

求める生徒像

- (1) 学校生活についての明確な目標をもち、何事にも意欲的な姿勢を持つ生徒
- (2) 誠実で協調性があり、創造性豊かな学校生活を送ることができる生徒

学校の特徴

出雲高校は「**自主自立の精神**」に富んだ、気品高き自治の学園」を目指している、来年で創立 100 周年を迎える輝かしい伝統をもつ学校です。また、職員、校友が相むつみ合う、**友愛協和**の学園でもあります。毎日の生活が活力に満ち、心の触れ合う高校生活になるよう、目標を定めてその実現に励んでいます。

学習に全力を注ぐのは当然ですが、約 90%の生徒が部活動に入っていて「**文武両道**」をモットーに意欲的に活動しています。その結果、大学等の進学実績はもちろん、スポーツに、文化活動に数々の成果を収めています。

長い歴史を誇る本校には校地内全体に種々の樹木や草花が植えられた学校植物園「平田植物園」、裏山の庭園「久徴園」、その頂上には出雲市内を見渡すことができる展望台等があり、自然環境にも恵まれ、静かな落ち着いた雰囲気の中で生徒は様々な活動に励んでいます。

このような校風・環境の中で、誠実・勤勉にして社会的秩序を重んずる精神を養い、「地域・社会のリーダーとして貢献できる人材」の育成に努めています。

学校の状況

①施設設備

授業で使用するほぼすべての教室に ICT 機器と冷暖房が完備され、年間を通じて快適な環境の中で授業を受けることができます。体育施設も2つの体育館と2つのグラウンド、照明施設のあるテニスコート、弓道場など、とても充実しています。

②学習・進路

将来につながる特色のある学習活動に取り組むことができます。平成 25 年度に文部科学省のスーパーサイエンスハイスクール (SSH) に指定され、令和 4 年度まで指定が継続します。昨年度でスーパーグローバルハイスクール (SGH) の指定は終わりましたが、生徒たちはディベート、プレゼンテーション、グループ研究等の探究的な学習を行いながら、社会への発信力を身に付けるべく頑張っています。また教科の学習にも意欲的に取り組み、ほとんどの生徒が大学に進学し、各界のリーダーとして活躍しています。

③部活動

多種多様な部活動が揃っており、活動内容も充実しています。部活動をとおして高校生活をさらに有意義なものにすることができます。運動系では、平成 28 年度夏の甲子園大会に出場した野球部、全国大会で何度も優勝している弓道部、インターハイ常連の陸上競技部、山岳部をはじめ、どの部活動も高い実績を誇っています。そのため出雲高校は県総体の総合得点において毎年上位に入っています。文化系でも、過去何度も全国大会に出場している吹奏楽部と合唱部の他、新聞部、文芸部、囲碁・将棋部、英会話部、美術部、自然科学部が全国大会に出場するなど大活躍しています。

④行事等

学園祭 (久徴祭) は例年 8 月末～9 月初めに行われます。最終日の体育祭は出雲ドームで行っています。遠足は春・秋、球技大会も 1 学期・2 学期のそれぞれ 2 回ずつ行われます。1 年生全員が関西先端科学研修に、2 年生理数科はシンガポール研修に出かけます。また 2 年生普通科 (希望者) のサンタクララ (アメリカ) 研修も実施しています。



島根県立 出雲工業高等学校

所在地：〒693-0022 出雲市上塩冶町420番地
電話番号：(0853) 21-3131
FAX番号：(0853) 21-7543
Eメール：izumokogyo-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：http://www.izumo-th.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆機械科 1学級
- ◆建築科 1学級
- ◆電気科 1学級
- ◆電子機械科 1学級

全校生徒数 445名 (R1.5.1現在)



育てたい生徒像

「ものづくり」のスペシャリスト育成をめざし、基礎基本を重視した実践的な専門教育を行います

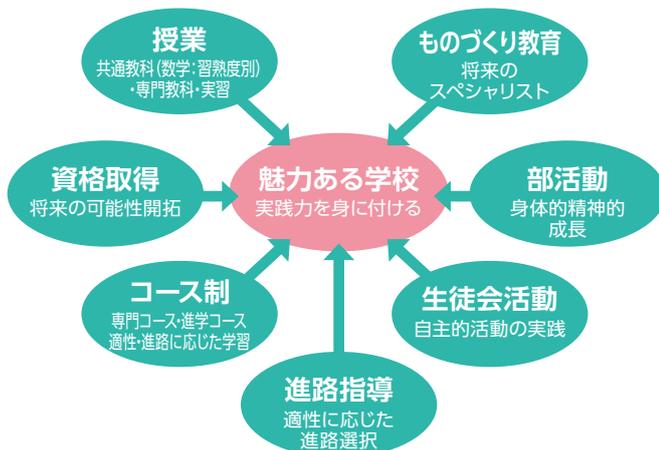
求める生徒像

ものづくりのスペシャリストの育成をめざして

- ◆工業の分野に関して興味・関心を持ち、知識、技術及び技能の習得に誠実に取り組み、ものづくりを通して旺盛な探究心や積極性を発揮できる人
- ◆高校生活に明確な目標を持ち、学習や部活動等何事にも意欲的に取り組むことができる人

学校の特徴

【教育活動】



学校生活

【校訓】「誠実」「進取」「勤勉」

【学校のPR】

出雲市街が一望できる塩冶ヶ丘にあり、快適な環境の中で、充実した施設・設備で基礎基本から最先端技術まで学ぶことができます。

【進路状況】

概ね就職者が70%、進学者が30%の割合です。学校に対する企業の評価は高く、就職内定率は毎年100%に達します。県内就職の割合が7～8割で、地元産業の発展に貢献しています。

【部活動】

部活動はとても盛んで、陸上競技部・自転車競技部・アーチェリー部・弓道部・空手道部・ものづくり研究部など、全国大会に出場する部も多くあります。

【地域交流とボランティア活動】

学校近くの幼稚園・保育園、スポーツ少年団との交流など幅広く活動を行っています。

【資格取得】

在学中に資格が取得できるよう力を入れています。主な取得可能な資格は次のとおりです。

- ・ガス溶接技能士
- ・二級ボイラー技士
- ・乙種危険物取扱者
- ・第三種電気主任技術者
- ・第一種電気工事士
- ・第二種電気工事士
- ・電気通信工事担任者
- ・2級電気工事施工管理技士
- ・2級建築施工管理技士

【推薦入学制度】

各科定員の40%程度を推薦入学によって募集しています。部活動や学力による推薦選抜を実施しています。



県高校駅伝大会



島根県立 出雲商業高等学校

所在地：〒693-0011 出雲市大津町2525

電話番号：(0853) 21-0016

FAX番号：(0853) 21-0228

Eメール：izumoshogyo-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：https://www.shimanet.ed.jp/izusho/



設置学科 学級数

- ◆商業科 3学級
- ◆情報処理科 1学級

全校生徒数 467名 (R1.5.1現在)



男子 131名

女子 336名



育てたい生徒像

- (1) 実学を重んじ、自ら学び社会の変化に対応できる生徒を育成する
- (2) 思いやりの心を持ち個性豊かで健康でたくましく生きる生徒を育成する
- (3) ビジネスの心を学び、真理を求める生徒を育成する

求める生徒像

- (1) 商業の分野に興味や関心を持ち、資格取得を含む学習活動に意欲的に取り組み、自己の進路実現に向けて努力する生徒
- (2) 部活動や特別活動等に主体的に取り組む生徒
- (3) 基本的な生活習慣を身につけていて、何事にも誠実に取り組む生徒

学校の特徴

- (1) 校訓 『明知・友愛・奉仕・至誠』
- (2) 社会人基礎力の育成
 - ◆ビジネスマナー
社会で必要とされる基本的なマナーを身に付ける
 - ◆販売実習「出商デパート」
授業やビジネスマナーでの学びを実践する
 - ◆インターンシップ
社会人・職業人としての責任感やルール・マナーを学ぶ
 - ◆課題研究
設定した課題を探索し、解決を図る能力を高める
- (3) 資格の取得
将来の選択肢を大きく広げる能力を身に付ける
- (4) 歴史
平成29年度に創立100周年を迎えました。卒業生は現在まで約18,000名、県内外の産業界を中心に活躍しています。

学校の紹介

【学科の特色】

商業科：

商業に関する総合的な知識と技術を学びます。2年次から興味・関心のあるコース or 類系を選択し、商業の学習分野を深めます。

情報処理科：

ビジネス情報分野を中心に、実務に対応した知識と技術を学びます。1年次からの計画的・段階的な学習により、高度な資格取得が可能です。

【進路状況】

進学希望者は約60%で、大学・短期大学・専修学校・各種学校に進学しています。就職希望者は約40%でほとんどが県内就職です。就職内定率は、毎年ほぼ100%を達成しています。

【部活動～近年の活躍～】

令和元年は、運動部では、ソフトテニス部、剣道部、ソフトボール部、陸上部が中国大会へ出場しており、他の部活動でも野球部がベスト4や女子バスケットボール部がベスト8に進出するなど活躍しています。また、文化部では、吹奏楽部が毎年マーチングコンテストで全国大会に出場しているほか、簿記部、珠算部が全国大会に出場しています。



出商デパート



島根県立 出雲農林高等学校

所在地：〒693-0046 出雲市下横町950番地
電話番号：(0853) 28-0321
FAX番号：(0853) 28-0355
Eメール：izumonorin-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：http://www.izuno.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆植物科学科 1学級 ◆環境科学科 1学級
- ◆食品科学科 1学級 ◆動物科学科 1学級



全校生徒数 442名 (R1.5.1現在)



男子 154名



女子 288名



育てたい生徒像

- ① 社会に通じる人間力を持った生徒
自己管理能力やコミュニケーション力、学力を持った生徒の育成
- ② 自ら学び、志を持って社会貢献する生徒
自主性や専門性、チャレンジ精神のある生徒の育成



求める生徒像

- ① 植物・環境・食品・動物など本校の学習内容に興味・関心を持ち、継続的に学習に取り組む生徒
- ② 実験・実習、プロジェクト学習など体験学習や課題解決学習に意欲的に取り組む生徒
- ③ 将来、本校で学んだことを生かしてさらに大学等で深く学んだり、地域社会で産業の発展に貢献しようとする生徒



学校の特徴

(1) 校訓 **耕魂・育命**…生命を育て、自らの魂を耕せ

(2) 学習の特色

① 基礎・基本の確実な習得

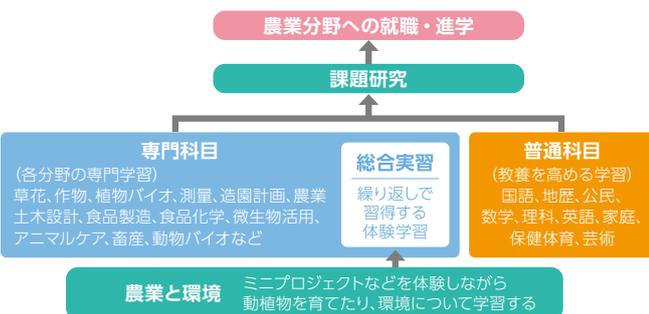
「学び直し」の学習を取り入れ基礎学力の定着を図るとともに、漢字検定、農業技術検定全員受検を実施するなど、基礎・基本を確実に身に付けます。

② 体験活動の充実

実験や実習やインターンシップで体験的・実践的に学びます。自らプロジェクト学習に取り組み、卒業論文を作成するなど研究的に学びます。

③ 自己学習力の育成

自ら読む・まとめる・聞く・発表する機会を確保し、学習の仕方や問題解決能力を養います。



(3) 部活動

統一スローガン「見つけよう自分の力の可能性」のもと、各部が中国大会、全国大会を目指しています。(ウエイトリフティング部やカヌー部、出農太鼓部が全国大会常連です。)

(4) 学校行事

1学期は6月中旬に、市民会館にて「出雲農林発表会」で学習・農業クラブ活動の成果発表を行い、8月末の体育祭は出雲ドームで開催します。また、最大の発表会は11月中旬に学校挙げて、毎年好評の「農業祭」を開催します。



各学科が目指す進路と資格取得

各学科の専門に応じた進路を目指し、就職が約50%（県内企業がほとんどで公務員も）、進学が約50%で大学や短大、専門学校をはじめ、農林大学校へも進みます。

学科名	資格取得
植物科学	◆初級バイオ検定 ◆農業技術検定 ◆小型車両建設機械 ◆フラワー装飾技能検定
環境科学	◆測量士補 ◆土木施工管理技士造園技能士 ◆アーク溶接 ◆小型車両建設機械 ◆クレーン、ローラー運転業務
食品科学	◆危険物取扱者（丙種・乙種） ◆食生活アドバイザー ◆文書処理検定
動物科学	◆愛玩動物飼養管理士（二級） ◆農業技術検定 ◆危険物取扱者（丙種・乙種） ◆初級バイオ検定等

H30年度の主な実績（延べ人数）

アグリマイスター顕彰制度…プラチナ5名:ゴールド12名:シルバー32名、漢字検定…2級2名:準2級19名:3級90名、文書読解・作成能力検定…3級100名、数学検定…3級4名、英語検定…2級1名:準2級15名:3級67名、ビジネス文書検定…3級45名、危険物取扱者…丙種15名:乙種第4類…1名、バイオ初級…33名、フラワー装飾技能士…2級1名:3級9名、ボイラー小型…2名、測量士補…20名、土木施工管理技術者…2級23名、食生活アドバイザー…3級1名、愛玩動物飼養管理士…2級20名、造園技能士…3級7名、農業技術検定…2級1名、3級131名



飼育牛と管理を担当する大動物専攻生



島根県立 大社高等学校

所在地：〒699-0722 出雲市大社町北荒木1473

電話番号：(0853)53-2002

FAX番号：(0853)53-2244

Eメール：taisyakoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：http://www.taisha.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆普通科 5学級
- ◆体育科 1学級

全校生徒数 763名 (R1.5.1現在)



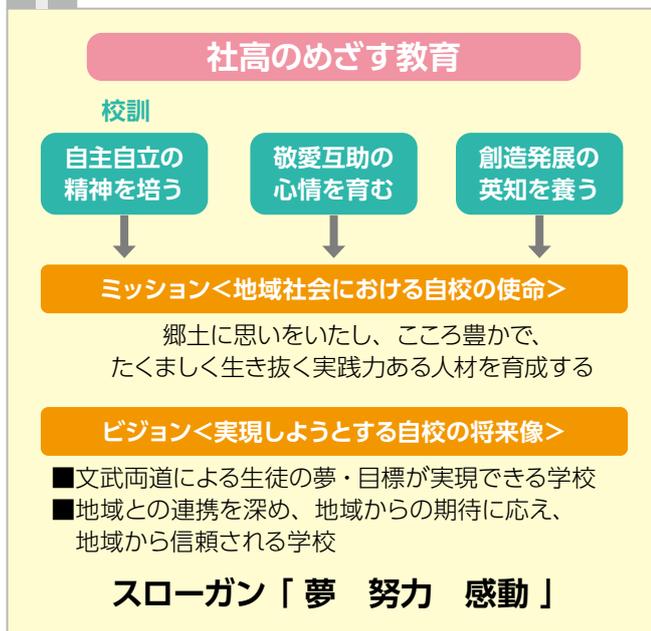
育てたい生徒像

- (1) 自ら考え判断し、協力して課題の解決ができる生徒
- (2) 自己実現を目指してひたむきに努力する生徒
- (3) 大社高校生としての誇りをもち、地域社会に貢献する生徒

求める生徒像

- (1) 自ら考え判断し、協力して課題の解決ができる生徒
- (2) 自己実現を目指してひたむきに努力する生徒
- (3) 自己を大切にするとともに、他者を思いやることのできる生徒

学校の特徴



(1) 長い歴史と伝統

本校は、1898年(明治31年)に簸川郡立島根県簸川尋常中学校として創設され、校名変更や女学校との統合、校舎移転等を経て、120周年を迎えた歴史と伝統ある学校です。卒業生は2万7千人を超え、日本や世界の様々な地域や分野で活躍しています。

(2) 全国に誇る体育科

1973年(昭和48年)に設置された体育科は、島根県で唯一無二の存在で、アスリートを養成する学校体育及び社会体育の指導者を数多く輩出しています。普通教科の他に、体育・スポーツに関する専門科目があり、キャンプ、スキー、スケート、水泳などの校外実習も行います。

(3) 県高校総体男女総合3連覇・完全優勝

部活動には95%を超える生徒が入部し、勉強との両立を図り活動しており、2019年(令和元年)度は県高校総体で3年連続9回目の男女総合優勝を果たしました。男子総合優勝(3年連続4回目)、女子総合優勝(26年ぶり3回目)も達成する完全優勝でした。

(4) 「教育課程実践モデル事業」で授業改善

2017年(平成29年)度から2年間、「教育課程実践モデル事業」指定校となり、主体的・対話的で深い学びに向けて授業改善を推進しました。2018年(平成30年)度、全教室にプロジェクター・スクリーン・実物投影機・iPad等のICT関係機器を整備し、授業や「総合的な探究の時間」に活用しています。



強豪校を破り県総体で優勝したサッカー部(12年ぶり12回目)



島根県立 大田高等学校

所在地：〒694-0064 大田市大田町大田イ568
電話番号：(0854)82-0750
FAX番号：(0854)82-1333
Eメール：odakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://ohda-hs.ed.jp/



平成 27 年 7 月に完成した新校舎

設置学科 学級数

◆普通科 3学級 ◆理数科 1学級

全校生徒数 420名 (R1.5.1現在)



男子 195名



女子 225名

育てたい生徒像

地域とともに未来を切り拓き、たくましく生き抜く生徒

求める生徒像

自らを向上させ、目標を達成しようとする意欲ある生徒

学校の特徴

本校は大正 10 年に島根県立大田中学校として発足して以来、令和 3 年度 100 周年を迎える伝統ある学校です。創立以来、本校には勉強だけでなく部活動を始める様々活動に積極的に参加する気風があり、文武両道を追求する姿勢は現在も脈々と受け継がれています。

学科の特徴

普通科	1 年次は幅広く学び、2 年次より個々の進路に応じて文系・理系に分かれます。さらに、文系は 3 年次に国公立大学進学に対応したコースと公立大、私大、短大、専門学校、就職の進路に対応したコースを選択できます。
理数科	理科、数学の関心を高めるカリキュラムが組まれています。つくば研修では最先端の技術に触れます。また課題研究ではグループごとにテーマを設定して、検証し結論を導きます。理系・文系いずれにも進学できます。

【進路】

生徒の多くは、4 年制大学、短期大学、専門学校といった上級学校への進学を目標としています。就職希望者も、公務員や一般企業への就職を目指して日々努力をしています。また、総合的な学習の時間などを通して自分の将来について考えとともに、未来を切り拓く力を身に付けていくことができます。

【部活動の活躍】

全校生徒の約 9 割が部活動に加入して活発に活動しています。

【過去5年間の中国大会出場部】

運動部	◆弓道部 ◆柔道部 ◆剣道部 ◆卓球部 ◆ソフトテニス部 ◆テニス部 ◆陸上競技部
文化部	◆吹奏楽部 ◆囲碁将棋部 [囲碁、将棋] ◆写真部

【過去5年間の全国大会出場部】

運動部	◆弓道部 ◆剣道部 ◆ソフトテニス部
文化部	◆文芸・報道部 [文学部門、新聞部門] ◆写真部 ◆美術部 ◆囲碁将棋部 [囲碁、将棋]

昨年の国体で本校弓道部 2 名を含む島根県チームが優勝しました。

【学校行事】

遠足、球技大会、校内ロードレース大会、寒稽古 (1 年生) と年間を通じて各種の行事があります。とりわけ、9 月初めの「大高祭」と呼ばれる学園祭は最終日の体育祭を含め 3 日間にわたって開催される一大イベントです。これらの行事を通じて、生徒たちは友情を深め団結力を育むとともに、よき思い出を心に残しています。



地域探究学習の一コマ



島根県立 邇摩高等学校

所在地：〒699-2301 大田市仁摩町仁万907

電話番号：(0854) 88-2220

FAX 番号：(0854) 88-4417

Eメール：nimakoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：http://www.nima.ed.jp/



設置学科 学級数

◆総合学科 3学級



全校生徒数 260名(R1.5.1現在)



男子 118名



女子 142名



育てたい生徒像

- (1) 自らの課題と目標を設定し、自己実現に向けて主体的に取り組む生徒
- (2) 地域に愛着と誇りを持ち、将来、地域に貢献しようという志をもつ生徒
- (3) 自他ともに尊重し、思いやりをもってよい人間関係を築こうとする生徒



求める生徒像

- ◆本校の教育に興味・関心があり、他の生徒と協力しあいながらよりよい学校生活を築いていくことができる生徒
- ◆自らの課題と目標を設定し、自己実現に向けて主体的にねばり強く何事にも取り組める生徒
- ◆地域に愛着と誇りを持ち、将来、地域に貢献しようとする志を持つ生徒
- ◆自他ともに尊重し、おもしろいやりをもってより良い人間関係を築こうとする生徒



学校の特徴

(1) 伝統精神 勤労・創造・仁心

(2) 教育目標

- ① 知性を深め創造性を高めよう。
- ② 情操を豊かにし正しい生活習慣を身につけよう。
- ③ 心身を鍛え自信と根気を持とう。
- ④ 勤労の喜びを味わい職業観を養おう。

【本校総合学科の特長】

- ① 幅広い選択制
- ② 豊富な体験的学習活動
- ③ 少人数・専門的授業

【進路選択のための5系列】

系 列	学習内容等
ビジネス	情報・簿記・流通・会計の学習
農 業	農業生産、食品製造の学習
生 活	食物・被服・保育の学習
文 化	普通教科中心の学習
福 祉	社会福祉・介護の学習

【特色ある教育課程】

① 多様な選択教科・科目

1週間に30時間の授業の内、次の時間を自分で選択します。

学 年	総合・自由選択教科の科目	
1 年	2 時間	6 科目
2 年	18 時間	39 科目
3 年	22 時間	56 科目

② 科目の選択により取得できる主な資格

文 化	◆英語◆漢字検定
農 業	◆危険物取扱者(乙丙種)◆毒劇物取扱者 ◆小型車両建設機械◆2級ボイラー技士 ◆ガス溶接技術者 ◆日本農業技術検定2～3級 ◆食生活アドバイザー2～3級
ビジネス	◆全商検定簿記◆珠算・電卓 ◆情報処理◆ビジネス文書1～2級 ◆日本商工会議所検定簿記◆珠算2～3級
生 活	◆全国高等学校家庭科技術検定食物調理 ◆被服製作(和裁、洋裁) ◆保育技術(音楽・リズム表現、言語表現、造形表現、家庭看護)1～4級
福 祉	◆介護職員初任者研修課程 ◆あいサポーター◆認知症サポーター ◆普通救命講習Ⅰ ◆福祉住環境コーディネーター3級

【特色ある教育活動】

- (1) 邇摩高フェア(冬)
- (2) アンバサダー事業(出前授業)
- (3) 邇摩高校学習成果発表会
- (4) 仁摩健康公園花時計の植替え
- (5) 進路ミュージカル
- (6) 1年生スタートアップ研修



邇摩高フェア



島根県立 島根中央高等学校

所在地：〒696-0001 邑智郡川本町川本222
電話番号：(0855)72-0355
FAX番号：(0855)72-0388
Eメール：shimanechuo-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://www.shimane-chuo.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆普通科(コース制・総合選択制)
3学級(105人定員)

全校生徒数 242名 (R1.5.1現在)



育てたい生徒像

多様な人との関わりの中から、豊かな人間性と社会性を養い、自ら未来を切り拓く生徒

求める生徒像

- ◆自己と他者を大切に、共に高め合おうとする生徒
- ◆基本的な生活習慣を身に付け、意欲的に学べる生徒
- ◆地域に学び、地域や社会に貢献しようとする生徒
- ◆部活動や学校内外の諸活動に積極的に取り組める生徒

学校の特徴

【個に応じた指導による学力向上】

- ◆進路・関心にあわせたコース・科目選択
- ◆少人数での理解度別授業
- ◆きめ細かい個人指導・添削指導
- ◆進学ゼミ(研修旅行、勉強合宿、予備校講習等助成)

【地域と連携した活動による社会人力向上】

- ◆山陰地方初のユネスコスクール認定
- ◆まちごとキャンパス学習(長期職業実践授業)の実施
- ◆世界遺産石見銀山遺跡の保全活動

2年生から学ぶ3つのコースの特色

2年生からコースを選択するコース制・総合選択制をとっています。1年生の間にじっくりと将来について考え、2年生から自分の進路に合ったコースで学習します。大学進学から公務員・就職まで、多様なニーズに対応する環境が整っています。

【人文科学コース】

国語や地理歴史・公民、英語を中心に学習します。文系の大学(国公立大・私立大・短大)に進学したい人、将来は文学や言語、社会、歴史、教育、経済など、人間の社会的な活動を学ぶ進路を考えている人に適しています。

【自然科学コース】

数学や理科を中心に学習します。理系の大学(国公立大・私立大)に進学したい人、将来は理・工学系、生物系、医療・看護系、栄養系への進路を考えている人に適しています。

【地域デザインコース】

地域をフィールドとして、商業系科目、家庭系科目、キャリア形成科目を中心に学び、基礎学力や社会人力を身に付けます。地域の文化や特色、あるいは課題を考察することを通して、地域の未来設計や自らの将来設計に向けて主体的に行動する態度を養います。



まちごとキャンパス学習の一場面



島根県立 矢上高等学校

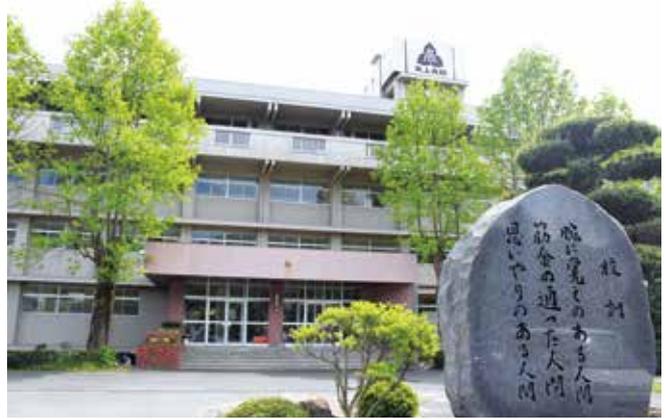
所在地：〒696-0198 邑智郡邑南町矢上3921

電話番号：(0855)95-1105

FAX番号：(0855)95-1995

Eメール：yakami-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：https://www.yakami.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 2学級(60人定員)

◆産業技術科 1学級(35人定員)

全校生徒数 239名 (R1.5.1現在)



男子 145名



女子 94名

育てたい生徒像

1. 教養と人間性豊かな生徒
2. 自他の人権を尊重し、主体的に行動する生徒
3. 勤勉で勤労を尊ぶ生徒
4. 心身ともに健全な生徒
5. 自己実現に向け努力する生徒

求める生徒像

中学校で身につけた基礎学力をもとに、高校で学ぶ「自覚」と「目的意識」を持ち、物事にひたむきに取り組む姿勢のある生徒を求めています

学校の特徴

【沿革】

大正3年 矢上村立実業補習学校として創立

昭和23年 島根県立矢上高等学校となる

県立高校に移管されるときには地域あげでの協力があり、現在も地域に深く根ざした学校として地元の人々に愛されています。

【校訓】 「腕に覚えのある人間」

「筋金の通った人間」

「思いやりのある人間」

【教育方針】

本校は、豊かな自然の中で、生徒一人一人の「生きる力」の育成を目標に着実な成果をあげています。生徒と教職員の緊密な人間関係を基盤とした、丁寧な指導により、生徒一人一人を大切にする学校です。

教育内容等

(1) 教育課程

【普通科】

普通教科を中心に学び、2年次から進路志望により2つのコース(総合コース・探究コース)に分かれます。選択科目も多く、一人一人の進路希望に対応できる指導体制を取っています。

【産業技術科】

1年次は野菜・畜産・工業について幅広く学びます。2年次からは自分の興味・関心に応じて、野菜・畜産・工業の3つのコースのうち1つを選択して実習中心に専門科目を深く学びます。

(2) 進路状況

約80%が進学、20%が就職しています。進学先は、国公立・私立の4年制大学・短大・専門学校・看護学校等多様です。就職は、一部は公務員、多くは民間企業です。

(3) 部活動

小規模校ながら部活動の種類が体育部が8部、文化部が5部と多く、9割以上の生徒がいずれかの部活動に加入しています。昨年度、食と農研究会を立ち上げ、スイーツ甲子園、食の縁結び甲子園に向けて熱心に活動しています。

(4) 資格取得

特に産業技術科においては、危険物取扱者、毒劇物取扱責任者、小型建設機械運転技能などの資格試験に挑戦でき、毎年これらの資格を取得して卒業していく生徒もたくさんいます。

(5) 入学者選抜について

普通科、産業技術科とも推薦選抜を実施しています。



職員室で個別指導を受ける生徒



島根県立 江津高等学校

所在地：〒695-0021 江津市都野津町293

電話番号：(0855)53-0553

FAX番号：(0855)53-0838

Eメール：gotsukoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：http://www.gohtsu.ed.jp



設置学科 学級数

◆普通科 2学級



全校生徒数 202名 (R1.5.1現在)



男子 90名

女子 112名



育てたい生徒像

健康で安全な生活を実践し、持続可能な社会の創り手となるよう地域課題の当事者として自覚するとともに、自らの成長のために挑戦する生徒



求める生徒像

持続可能な社会の創り手となるよう、地域課題の当事者として自覚するとともに、自らの成長のために挑戦する生徒



学校の特徴

【校訓】 思慮・高邁・貫徹

【教育目標】

1. 誠実を尊び真理と正義を愛し、合理的精神に富む人物の育成
2. 意志強固にして勤勉努力する実践の人間の育成
3. 豊かな徳性をそなえ和合協力してことに当たる人間の育成

【令和元年度 教育重点目標】

1. 生徒が出会いを通して感動し、意欲的になる機会を与えます。
 - ◆生徒の「やってみたい」を支援します。
 - ◆地域の人々と連携した活動を通して、学びの糸口をつかませます。
2. 生徒が自ら考え、判断し、表現する機会を与えます。
 - ◆主体的・対話的で深い学びにつながる授業を推進します。
 - ◆家庭学習の習慣が定着するよう授業や課題を工夫します。
 - ◆読書に親しむよう工夫し、言語活動を充実させ、言語能力を育てます。
3. 生徒が多様性を受け入れ、協働する機会を与えます。
 - ◆部活動や社会活動などで、他者の価値観を尊重する態度を育てます
 - ◆地域社会の一員として自己有用感を感じられるよう支援します。



学校生活

(1) キャリア教育の充実

江津高校のキャリア教育プログラム「KAWARAプロジェクト」を刷新し、生徒が等しくもっているワクワクして動き出さずにはられない原動力を教職員、保護者、地域の大人に支えられながら見出し、第一歩を踏み出すことを目標としています。総合的な探究の時間を使って地域社会をフィールドに実践的な活動を企画し、生徒が自らを地域課題の当事者として自覚し、地域の持続的な発展につなげることを目的としています。

(2) 多様な進路に応じたきめ細やかな学習指導

生徒一人一人の進路に向き合うために、習熟度別・少人数指導の徹底を図っています。授業の選択群も多く、国公立・私立4年制大学から短大・専門学校、公務員・一般企業就職など、多様な進路実現を果たしています。

(3) 文武両道、90%に達する部活動加入率

部活動も盛んです。全国大会出場回数が多い男女ハンドボール部、県の強化指定を受けている水球部をはじめ、硬式野球部、サッカー部、男女ソフトテニス部、女子バレーボール部、女子ソフトボール部、運動部各部が人間力向上を目指し練習に励んでいます。吹奏楽部、茶道部、生活科学部、書道と美術からなる芸術部、神楽愛好会、文化部各部は地域と連携した交流活動を活発に行っています。

(4) 創立60周年と教育魅力化推進事業

令和元年度の江津高校は、平成30年の創立60周年を経て、これまで培ってきた伝統を継承するだけでなく、新しい時代に向けて生徒一人一人が脱皮すべく努力しています。また、2年目を迎える島根県立高等学校教育魅力化推進事業においては、生徒が、(1)出会いを通して感動し、意欲的になる機会、(2)自ら考え、判断し、表現する機会、(3)多様性を受け入れ、協働する機会を与えます。



マスコットキャラクター「だっぴー」といっしょに記念撮影



島根県立 江津工業高等学校

所在地：〒695-0011 江津市江津町1477番地

電話番号：(0855)52-2120

FAX番号：(0855)52-2264

Eメール：gotsukogyo-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：http://www.gotsu-th.ed.jp



設置学科 学級数

- ◆機械・ロボット科 1学級
- ◆建築・電気科 1学級

全校生徒数 183名 (R1.5.1現在)



男子 159名



女子 24名

育てたい生徒像

- ◆地域及び社会を支えていくために必要な資質を身に付け、社会全体への貢献を考える、豊かな人間性と創造性を備えた有為な工業人

求める生徒像

- ◆将来の目標に向かって、工業に関する学業などに積極的に取り組み、何事にも誠実に粘り強く努力し、周囲を思いやることができる人物

学校の特徴

【校訓】

「質実剛健」「不撓不屈」

【概要】

明治35年創立の那賀郡立蚕業講習所を前身とします。昭和9年に県立江津工芸学校として開校し、開校85周年を迎えた伝統のある学校です。

卒業生は1万3千人余名で、地元行政、地元企業、県外企業の諸先輩方とのつながりも深く、卒業後も「江工会」のきずなで結ばれています。

東に江の川、北に日本海、南に星高山という恵まれた自然環境と各学科の先端技術設備を整備した教育環境に囲まれて、技術者を目指す充実した高校生活が送れます。

教育課程

機械・ロボット科は、2年生から機械コースかロボットコースのどちらかを選択して学習を行います。

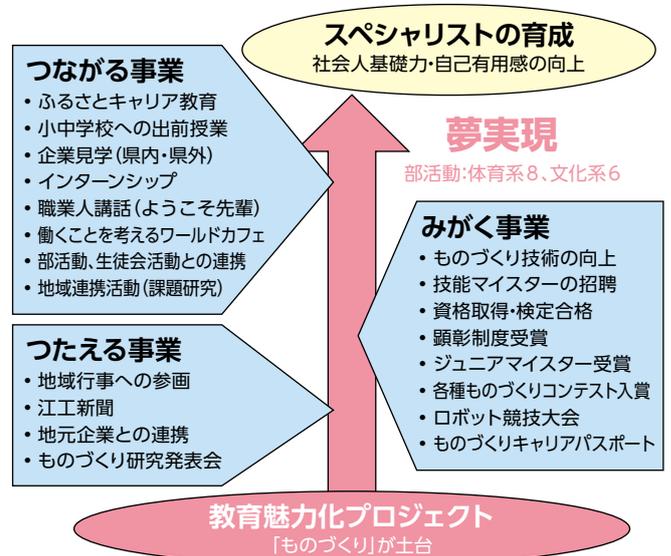
建築・電気科は、1年生の概ね5月末に建築コースか電気コースのどちらかを選択して学習を行います。

進路状況

就職者が約8割、進学者が約2割の割合で、就職先の半数以上が県内企業です。企業とのつながりが強いので、不況においても求人倍率は高く、第一志望の就職先への内定率が高いのが特徴です。就職内定率100%が続いています。

〔求人倍率14.7倍 (H30年度)〕

本校の取り組み



校内レガッタ大会



島根県立 浜田高等学校

所在地：〒697-0024 浜田市黒川町3749

電話番号：(0855) 22-0042

FAX 番号：(0855) 22-2457

Eメール：hamada-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：http://www.hamakou.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 5学級 ◆理数科 1学級



全校生徒数 595名 (R1.5.1現在)



男子 291名



女子 304名



育てたい生徒像

- ◆人権尊重の立場に立ち、自他の人格を尊重できる生徒
- ◆確かな学力、豊かな心情、心身の健康など「生きる力」を有する生徒
- ◆高い志を持ち、不断の努力ができる生徒
- ◆国際社会、日本国内及び地域社会において貢献したいとの気概を有する生徒



求める生徒像

- ◆中学校において基礎学力を身につけ、勉学への強い関心と意欲を持っている生徒
- ◆自己実現に向けて誠実な努力ができ、本校での様々な活動に主体的に参加することができる生徒



学校の特徴

【飛翔・石見の雄】

浜田高校は平成 25 年度に創立 120 周年を迎えた県西部屈指の伝統校です。卒業生は 4 万人を超え、地域の熱い期待と支援を受け名実ともに「石見の雄」として、地域の活性化、21 世紀の日本・世界を舞台に活躍できる人材、ふるさとに貢献する人材の育成に努めています。



1年 HIRAKU ENGLISH CAMP



特色ある学校づくり

【学力の向上】

- ◆希望進路に合わせた学習内容
- ◆きめ細やかな指導体制
習熟度別学級編制、学力補充講座、特別講座、土曜補習
- ◆ICTの活用による効率的なわかりやすい授業を展開

【部活動】

- ◆運動部
硬式・軟式野球部、体操部、ソフトテニス部、弓道部、水泳部、陸上競技部など多くの部活動があり、全国・中国大会へも数多く出場するなど活躍しています。
- ◆文化部
吹奏楽部、合唱部、放送部、自然科学部、美術部、書道部など多くの部活動があり、全国総文祭へ数多く出場するなど活躍しています。

【充実した学校行事】

- ◆クラス対抗合唱コンクール (MF) や東西南北4チームで競う体育祭など伝統ある学園祭 (浜高祭) は地域からも注目されています。

【総合的な学習・探究の時間「HIRAKU」】

- ◆1年生全員に3日間の英語集中学習期間「HIRAKU ENGLISH CAMP」を実施
- ◆県内外の職業人や大学と連携したキャリア教育や進路学習
- ◆浜田市への政策提言「政策甲子園」参加
- ◆パーソナルポートフォリオを作成し、これまでの自分を振り返り、将来の進路を拓いていきます。
- ◆理数科では、首都圏での先端科学技術研修や地元の研究施設訪問、課題研究などの先進的な学習に取り組んでいます。



島根県立 浜田高等学校 定時制課程

所在地：〒697-8789 浜田市黒川町3749

電話番号：(0855) 22-0187

FAX 番号：(0855) 22-2549

Eメール：hamada-teitsu@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：https://teitsu.hamakou.ed.jp/



設置学科 入学定員

- ◆普通科<昼間部> 40名
- ◆普通科<夜間部> 40名

全校生徒数 66名 (R1.5.1現在)



男子 29名



女子 37名

育てたい生徒像

- 1) 人権尊重の立場に立ち、自他の人格を尊重できる生徒
- 2) 確かな学力、豊かな心情、心身の健康など「生きる力」をもつ生徒
- 3) 高い志を持ち、不断の努力ができる生徒
- 4) 国際社会、日本国内及び地域社会において貢献したいとの気概をもつ生徒

求める生徒像

- 1) 人権尊重の立場に立ち、自他の人格を尊重できる生徒
- 2) 高校生活を送るのにふさわしい基本的な生活習慣や態度が身についている生徒
- 3) 自分の生活に学びをとり入れ、学校生活を主体的・積極的に取り組む意欲のある生徒
- 4) 社会で生きていくための基礎・基本的な知識や技能の習得をめざし、学習に対して前向きに取り組む生徒
- 5) 卒業後の進路を見据え、その実現に向けて努力する生徒

学校の特徴

平成 24 年 4 月に定時制課程と通信制課程を併置した単位制の高校として開設しました。新しい学びのステージとして、浜田高校の 100 年を超す歴史の中に誕生しています。

全日制課程と比べて自分の時間が多くとれ、進学や就職のための勉強や仕事・趣味の時間に活かすことができます。

【自分の学びと生活との両立が実現できる学校】

- ①単位制…学年による区別が無く、必修科目以外は自分の学習のペースに合わせた自分の「時間割」が計画できます。
- ②二部制…どちらかの学習時間帯に所属します。
昼間部 (授業時間帯 13:10 ~ 16:30)
夜間部 (授業時間帯 17:25 ~ 20:40)
- ③修業年限 3 年以上…自分の所属する部でじっくりと学習し、4 年で卒業できます。
- ④三修制…他部の授業を受けたり、通信制を併修したりすることで 3 年で卒業することも可能です。

【日課表】

	時限	時間	
昼間部	1 限	13:10 ~ 13:55	他部履修 ↑ 昼間部で
	2 限	14:00 ~ 14:45	
	3 限	14:55 ~ 15:40	
	4 限	15:45 ~ 16:30	
夜間部	他部履修 ↓ 夜間部で	5 限	17:25 ~ 18:10
		6 限	18:15 ~ 19:00
		7 限	19:05 ~ 19:50
		8 限	19:55 ~ 20:40



島根県立 浜田高等学校 通信制課程

所在地：〒697-8789 浜田市黒川町3749
電話番号：(0855) 22-0187
FAX 番号：(0855) 22-2549
Eメール：hamada-teitsu@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://teitsu.hamakou.ed.jp/



設置学科 入学定員

◆普通科 100名

全校生徒数 200名 (R1.5.1現在)



男子 111名



女子 89名

育てたい生徒像

- (1) 人権尊重の立場に立ち、自他の人格を尊重できる生徒
- (2) 確かな学力、豊かな心情、心身の健康など「生きる力」をもつ生徒
- (3) 高い志を持ち、不断の努力ができる生徒
- (4) 国際社会、日本国内及び地域社会において貢献したいとの気概をもつ生徒

求める生徒像

- (1) 自他の人格を認めることができる生徒
- (2) 学校や社会のルールを守ることができる生徒
- (3) 基本的な生活習慣や、集団でのふるまいを身につけたいと思っている生徒
- (4) 自主的に学びを進め、主体的・積極的に取り組む意欲のある生徒
- (5) 卒業後の進路を見据え、その実現に向けて努力できる生徒

学校の特徴

【学校の歴史】

平成 24 年 4 月に、県西部の定通教育の環境を整備するため、単位制の高校として開設しました。新しい学びのステージとして、浜田高校の 100 年を越す歴史の中に誕生しています。

全日制課程と比べて自分の時間が多くとれ、進学のための勉強や仕事などの時間に活かすことができます。

なお、遠方の生徒は、大田・益田地区の協力校で学習活動を進めることができます。

【自分のペースで学ぶことができる学校】

①単位制

自分の学習のペースや目標に合わせて、オリジナルの「時間割」を作成し学習できます。

②スクーリング

(日曜日：年間 20 回程度、火曜日：年間 22 回程度設定)

◆全日制や定時制の授業に相当するもので、自分で計画的に登校して受講します。

◆レポートの作成に役立ち、質問もできます。

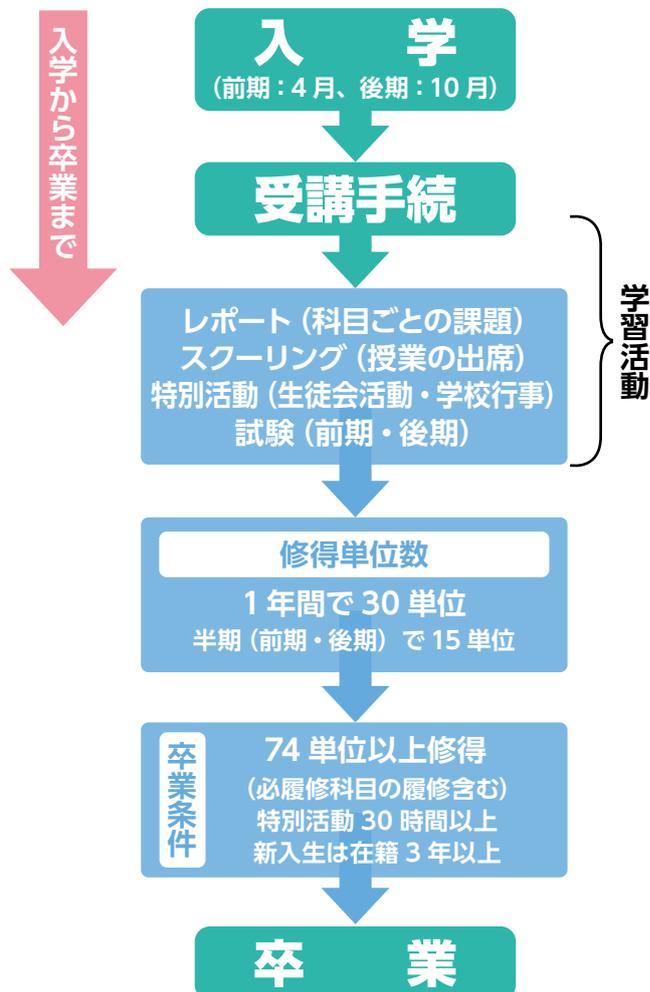
③レポート

◆教科書で自学自習した内容をもとに作成し、学校に提出します。

◆提出したレポートは添削指導を受け合格する必要があります。

◆提出数は各科目ごとに決まっています。

④修業年限 3年以上





島根県立 浜田商業高等学校

所在地：〒697-0062 浜田市熱田町675
電話番号：(0855)27-0064
FAX番号：(0855)27-2841
Eメール：hamadasyogyokoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://shimane-hamasho.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆商業科 1学級
- ◆情報処理科 1学級

全校生徒数 213名 (R1.5.1現在)



育てたい生徒像

未来を切り拓く志を抱き、心身ともに健康で、豊かな心と高い知性を持った生徒

求める生徒像

1. 商業に関する学習に興味・関心があり、高校生活にはつきりとした目的意識をもつ生徒
2. 学習活動と部活動の両立に熱意と意欲をもって努力する生徒
3. 基本的な生活習慣を身につけ、規範意識の確立している生徒

学校の特徴

1. 昭和40年に新設された県西部唯一の県立商業高校であり充実した施設設備を誇っています。
2. 眼下に浜田商港を望み、背後に三階山を仰ぐ風光明媚な自然環境の中に位置しています。
3. より良い産業人育成のため、教科学習だけでなく全人教育の推進に力を入れています。
4. 部活動を奨励して個性の伸長を図り、困難に打ち克つ体力と精神力の育成を目指しています。

【校訓】

1. 開拓者精神に徹し、^{きはく}気魄と情熱に燃えよ。
 2. 学習と部活動の両立に精進せよ。
 3. 明朗にして闊達、気品ある校風の樹立に努めよ。
- ◆「さわやか浜商生」を合言葉に、身だしなみや挨拶などの生活指導、人権尊重の心を大切に作る取り組みなど、明るくよりよい校風づくりに努めています。

学校のPR

ビジネス教育を通して、「生きる力」を身に付けます。社会人として必要な知識・技術を基礎から学び、浜商デパートなどの行事により実践的に体験して身に付けることができます。また、少人数での学びをメリットとして個別指導などにより検定取得につなげることもできます。

生徒同士、教員とお互いの顔がわかる、アットホームな雰囲気の学校です。

【教育課程の特徴】

商業に関する専門的な内容をより深く学習できる教育課程となっています。また、就職や進学に有利となる簿記・情報処理(表計算・プログラミング)・珠算電卓・ワープロ・ビジネスマナーなどの資格(全商・日商・経産省)が取得できるように配慮しています。情報処理科では「IT人材育成事業」に基づく授業を展開しています。

【学校行事】

1日に3,000人集客の浜商デパート(大規模販売実習行事)昭和55年11月2日(日)に第1回浜商デパートを開催し、途中休止期間を挟んで、昨年度17回目を開催しました。浜商デパートは全校生徒、教職員が出資した模擬株式会社による会社組織で運営されており、行事の宣伝広告から、商品の仕入れ販売までを生徒が主体的に実践し、商業に関する知識や技術を実践的に身に付けることができます。

あなたも浜田商業高校で社長として浜商デパート株式会社を経営してみませんか?

【進路状況】

一人一人の夢や希望、適性や目標から地元就職、県外就職、大学から専門学校など、生徒の主体的な取り組みにより決定しています。

【部活動】

「郷土芸能部」
キレのあるダイナミックな舞、火をふく大蛇、思わずリズムを取ってしまう軽快な笛や太鼓のお囃子は、見る人の心を魅了します。

そんな島根県西部地方に伝わる伝統芸能、石見神楽を伝承する部活動があります。郷土芸能部です。

技術の習得だけでなく、文化や歴史、産業としての石見神楽を多面的に学び、県内外で年間約30回の公演をしています。

石見神楽の特徴でもあるきらびやかな衣装を身にまとい、和太鼓や笛などの奏楽と一つになりステージを作り上げる喜びは何物にもかえられません。

【全国総文祭】

全国高等学校総合文化祭 10回出場
(全国3位相当「優良賞」2回受賞)



【入学者選抜】

部活動や学力、特別活動による推薦選抜を実施しています。推薦選抜、一般選抜ともに「一括募集(くくり募集)」です。



島根県立 浜田水産高等学校

所在地：〒697-0051 浜田市瀬戸ヶ島町25の3

電話番号：(0855) 22-3098 / 22-3099

FAX番号：(0855) 23-4811

Eメール：hamadasuisan-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：https://hamasui.ed.jp



設置学科 学級数

◆海洋技術科 1学級 ◆食品流通科 1学級

全校生徒数 141名 (R1.5.1現在)



男子 98名



女子 43名

育てたい生徒像

- (1) 正義と礼節を重んじ、心身ともにたくましい人間を育成する
- (2) 豊かな人間性を持ち、自他を敬愛し、自主的に行動できる人間を育成する
- (3) 水産・海洋の専門的知識・技術を身に付け、社会に貢献できる人間を育成する

求める生徒像

- (1) 水産教育に興味・関心を持ち、学ぶことへの強い意志を持つ生徒
- (2) 学校生活を送るにふさわしい基本的な生活習慣を身に付けている生徒
- (3) 高校の諸活動を通して、自分自身を成長させていく努力を惜しまない生徒

学校の特徴

私たちのホームグラウンドは「海」です。

「海」という教室での学びをとおして、「生きる力」を育み、職業人としての規範意識や倫理観のかん養、技術の進展や環境への配慮、故郷教育（郷育）、地域の水産・海洋関連産業を担う人材の育成に力を入れています。

学習、資格、進路について

海洋技術科は「海・船・魚」についての学習をします。2年生からは興味・関心に応じて「海洋コース」と「機関コース」に分かれて学習をします。

食品流通科では、「食育」特に「食の安全・安心」を心掛けて、食品の製造、品質・管理、流通について学習します。企業と共同して商品研究にも力を入れています。

本校での学習を通して取得できる主な資格は次のとおりです。

三級海技士（航海・機関）、四級海技士（航海・機関）、一級小型船舶操縦士、一級海上特殊無線技士、危険物取扱者、ガス溶接講習、アーク溶接講習、2級ボイラー技士、潜水士、冷凍機械責任者、水産食品技能検定、日検日本語ワープロ検定、日検情報処理検定、HACCP（ハサップ）検定など。

進路については、例年約70%の生徒が就職し、30%が進学しています。就職者の約80%が地元企業に就職し、地域産業の担い手として活躍しています。進学者は本校専攻科や4年制大学、短期大学、専門学校などに進み、海洋・食品・栄養などの専門性を更に高める学習をしています。

【専攻科（修業2年）】

海洋技術科3年間を卒業後、さらに上級海技士の資格を取得するため、島根県所有の大型水産練習船「神海丸」で国内外への航海訓練を重ね、航海士、機関士を目指します。

【寄宿舍 増築完了!】

本校へは、水産・海洋教育を求めて日本各地から入学してきます。昨年寮の増築が完了しました。寮費は、土日を含め3食+光熱費込で月額41,000円です。



地元企業とコラボしました!

高 島根県立 益田高等学校

所在地：〒698-0017 益田市七尾町1-17
電話番号：(0856) 22-0044
FAX番号：(0856) 22-1442
Eメール：masudakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.masuda.ed.jp



「校歌に歌われる蓮」

設置学科 学級数

◆普通科 3学級 ◆理数科 1学級

全校生徒数 454名 (R1.5.1現在)



育てたい生徒像

- ◆行動力を持ち、自己実現に向けて自立した生徒
- ◆確かな学力を持ち、探究心、想像力が豊かで、それを表現できる生徒
- ◆豊かな人間性を持ち、社会をたくましく生き抜く力を持つ生徒

求める生徒像

- ◆社会や集団の中で自分自身と他者を大切にし、自立した生活ができる生徒
- ◆将来の在り方・生き方について考え、目標に向かって努力を継続できる生徒
- ◆主体的かつ協働的な姿勢で学習に向かい、学力を伸ばそうとする生徒
- ◆知的探求心を持ち、物事をよく観察して深く考えようとする生徒

学校の特徴

益田高校では、学習、部活動、SSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業の3つをしっかりとやることを目指しています。

学習においては、単に知識を覚えるという授業ではなく、ICT機器を活用し、ペア学習やグループ学習も織り交ぜながら、「わかる授業」「力をつける授業」に取り組んでいます。

部活動では、限られた時間の中でどのようにして成果を上げるかということ意識し、質の高い練習に取り組んでいます。

さらに、SSH事業では、自分たちで課題を見つけ、県内外の様々な「本物」と関わり、体験的学習や探究学習に取り組んでいます。

これらの活動は将来の変化の激しい社会を生き抜く力を育てることにつながるものです。

【進路目標の実現】

毎年卒業する生徒の約8割が4年制大学に進学しています。このうち、国公立大学の現役述べ合格率は過去5年間で約5割であり、多くの生徒が入学時の夢をかなえます。SSH指定校の効果で、国公立大学理系の合格率が高いのが特徴です。将来のこの地域の医療や教育を支える医・看護系統、及び教員養成系統の志望が多いという伝統があり、多くの卒業生が医療や教育現場で活躍しています。

【教科の学習】

「わかる授業」そして「力をつける授業」に益高生は真剣に取り組んでいます。授業は1時限が45分、1日7時限（火曜日は8時限）あります。家庭での予習・復習も大切にしながら獲得した確かな学力は、未来の自分を創る土台になります。

【学校生活】

益田高校は部活動や学校行事、生徒会活動もとても盛んです。部活動への入部率は90%を超え、教室以外の様々な場面でもたくさんの仲間と出会い、お互いを高めていくのが益高生活の大きな魅力です。

【SSH（スーパーサイエンスハイスクール事業）】

文部科学省より平成16年度にSSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業の指定を受け、16年目となります。「地域巡検」、「関西実習」、「課題研究」などのプログラムで、将来の地域社会を担う科学技術系人材の育成を目指し、平成29年度より文系を含めた全ての生徒を対象として事業を展開しています。毎年7月に近隣の大学、県内高校、益田市周辺の小中学校、企業を対象としたイベント「益田さいえんすたうん」を開催し、事業成果の普及を行っています。



「益田さいえんすたうん2019」科学ショー



島根県立 益田翔陽高等学校

所在地：〒698-0041 益田市高津三丁目21番1号
電話番号：(0856) 22-0642
FAX番号：(0856) 31-1043
Eメール：masudashoyo-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：http://masudashoyo.jp/



設置学科 学級数

- ◆電子機械科 1クラス ◆電気科 1クラス
- ◆生物環境工学科 1クラス ◆総合学科 1クラス

全校生徒数 398名 (R1.5.1現在)



男子 230名



女子 168名

育てたい生徒像

- ①挨拶や時間厳守等、社会に通用するマナーを身につけた生徒
- ②自己理解を進め、他者への思いやりをさりげなくできる生徒
- ③基礎学力の定着や専門的な知識技能の向上を図り進路実現にチャレンジする生徒
- ④社会との多様な関りを通して自分の特性を生かした社会貢献ができる生徒

求める生徒像

- ①志望する学科の特色を理解し、目標をもって主体的にねばり強く自分の可能性を追求できる人
- ②部活動・生徒会活動などを通して、幅広く自分の可能性を見出そうとする意欲のある人

学校の特徴

【校訓】 創造 敬愛 誠実

【歴史】 益田工業高校と益田産業高校の歴史と伝統を継承し、平成18年に開校した県内初の複合型専門高校

- 【教育目標】
- ①旺盛な研究心を持つ
 - ②互いの心を尊重しよう
 - ③郷土を愛する心を持つ

【教育課程の特徴】(2年生よりコース・系列)

- 電子機械科 <機械、制御コース>
- 電気科 <電力技術、コンピュータ技術コース>
- 生物環境工学科 <食物生産・ワカバ材・環境土木>
- 総合学科 <食品化学・生活文化・福祉>

資格取得

電子機械科

- ・技能検定機械保全2・3級
- ・技能検定旋盤2・3級
- ・小型ボイラー技士
- ・ガス溶接技能講習

電気科

- ・第一種電気工事士
- ・第二種電気工事士
- ・第三種電気主任技術者
- ・工事担任者 (DD・AI)

生物環境工学科

- ・農業技術検定
- ・初級バイオ技術検定
- ・測量士補
- ・2級土木施工管理技士
- ・小型車両系建設機械
- ・フラワー装飾技能検定

総合学科

- ・介護職員初任者研修
- ・文書処理能力検定
- ・食生活アドバイザー
- ・全国高等学校家庭科技術検定

進路状況

卒業生の40%が国公立大学から専門学校まで幅広く進学しています。60%が就職し専門知識や資格を生かして、100%の内定率を維持しています。



市民公開で行われる課題研究発表会



島根県立 吉賀高等学校

所在地：〒699-5522 鹿足郡吉賀町七日市937
電話番号：(0856)78-0029
FAX番号：(0856)78-0742
Eメール：yoshikakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.yoshika.ed.jp.



設置学科 学級数

◆普通科 1学級



全校生徒数 104名 (R1.5.1現在)



男子 56名



女子 48名



育てたい生徒像

地域・社会に貢献できる人材



求める生徒像

- ◆ふるさを見つめ、ふるさととともに生きる生徒
- ◆基礎基本を身につけ、課題解決に取り組む生徒



学校の特徴

昭和23年創立の本校は「清流日本一」に選ばれた高津川の源流の町にあり、豊かな自然環境の中で、地域の教育力を生かしながら教育活動を進めています。平成13年度から吉賀町内の3つの中学校と中高一貫教育（連携型）を導入し、6年間を通したふるさと教育、キャリア教育で、ふるさを愛し、たくましく生きる生徒を育てています。また、現在は町外・県外生徒の募集も積極的に行っており、町内外の生徒が協働し、お互いに刺激し合いながら充実した学校生活を送っています。

本校は、小規模校の利点を生かしつつ、「小さな学校で大きな夢を！」を合言葉に、生徒一人ひとりの夢の実現を目指しています。

【校訓】 至誠・創造・努力



特徴

【教育課程】

2年次から、進路希望に応じたコース制を導入しています。大学等への進学を意識した「総合探究コース」は、さらに文系・理系の選択もでき、少人数指導で志望校合格を目指します。「地域創造コース」は、商業科の専門科目をベースに、学校設定教科「環境」の選択もでき、社会に出るためのより実践的な学習ができます。

【進路状況】

過年度実績では、国公立大学、私立大学、短期大学、看護・医療系専門学校、各種専門学校、民間就職、公務員のどの領域にも合格者がありました。生徒の多様な進路希望も、個別の指導により支援しています。

【部活動】

体育系4部、文化系6部があります。また、全校生徒が部員である「地域クラブ」というユニークなクラブがあり、地域の諸行事にボランティアとして協力し、地域の活性化にも貢献しています。地域クラブには、環境部門もあります。

【キャリア教育】

【サクラマス・ドリーム・プログラム】

起業家精神に学ぶ「アントレプレナーシップ教育」では、地域の起業家の方と協働で、地域の課題について探究し、その解決策として地域活性化プランや商品開発プランを考えます。その他にも「東京研修」や大学との協働研究などを通じて、生徒は社会の中で役割を果たしながら、自分らしい生き方を実践する力をつけていきます。

【その他】

- ◆学習支援クラウドサービス「Classi」導入
各自のスマホ・タブレット等を使って学習環境を広げ、家庭学習の効率化を図ります。
- ◆公設塾「よしか塾NEXT」
吉賀町の支援による公設塾と学校が連携して、生徒の進路実現を支援します。
- ◆「サクラマス交流センター」
吉賀高校に通う町外・県外生のための寄宿舎が、吉賀町により運営されています。



吉賀高校全生徒・教職員



島根県立 津和野高等学校

所在地：〒699-5605 鹿足郡津和野町後田ハ12-3

電話番号：(0856)72-0106

FAX番号：(0856)72-0329

Eメール：tsuwanokoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：http://tsuwano.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 2学級



全校生徒数 182名 (R1.5.1現在)



男子 91名



女子 91名



育てたい生徒像

- ◆高いコミュニケーション能力を持ち、自他を等しく大切にできる生徒
- ◆学ぼうとする力、学ぶ力、学びを活用する力を身につけ、自立できる生徒
- ◆地域課題を発見する能力と解決への意思を持ち、社会貢献できる生徒



求める生徒像

- ◆基本的な生活習慣が確立し、校則を守ることができる生徒
- ◆学習意欲があり、目標に向かって真摯な態度で努力できる生徒
- ◆部活動、生徒会活動、ボランティア活動などに積極的に参加できる生徒



学校の特徴

【教育目標】

1. 社会貢献ができる人材を育てる。
2. 生き方の基礎力を育てる。
3. 豊かな心と健やかな体を育てる。

文豪森鷗外と哲学の祖西周は、ともに日本の近代化に尽力し、多大な貢献をしました。本校の前身にあたる藩校養老館で学んだ偉大な先輩です。1908年の創立から一世紀の時を経て、数々の歴史が先輩方によって刻まれてきました。

津和野は豊かな自然に囲まれ、ゆったりとした時の流れの中で自分を高めていく、そうした生活や学習ができる環境にあります。

小規模校の利点を活かし、生徒と生徒、生徒と教師、生徒と地域住民との親密なコミュニケーションをはかります。一人一人の顔を見ながら、個を大切にします。「田舎だからできること」「田舎ではできないこと」その両方を体験することで地域の課題解決や魅力化にも取り組みます。



学校生活

【学習活動】

普通科のみの2クラス定員ですが、2年次以降、進路希望に従って3つのコースを選択できます。1年次は全員共通で、2年次に「文系」「理系」「ビジネス」のいずれかを選びます。津和野高校独自の進路別カリキュラムのもと、進路目標に合わせた科目を選択することで、多様な進路を実現できます。

生徒個々の学力を伸ばすため、習熟度別授業や少人数指導を実施しています。総合的な探究の時間には、大学入試改革を見据えた「プロジェクト型学習」を取り入れています。進学補習や個別の添削指導にも力を入れています。さらに、放課後から夜間にかけて、専任スタッフが指導する町営英語塾 HAN-KOH が開設されています。津和野高校は、きめ細かな指導で生徒一人一人の夢の実現をサポートします。

【学校行事】

「萩～津和野」間を一日かけて歩き通す鍛錬行事や、文化部合同公演「JAM」などを実施しています。

【部活動】

中山間地域の高校として地域を創り出す人材を育てることを目指し、体育系、文化系に次ぐ社会活動系の部活動として新たに「グローバル・ラボ」が誕生しました。地元社会に飛び出して、津和野での生活に溶け込んで活動しています。





島根県立 隠岐高等学校

所在地：〒685-0006 隠岐郡隠岐の島町有木尼寺原1

電話番号：(08512)2-1181

FAX番号：(08512)2-6195

Eメール：oki-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：http://www.oki-hs.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 2学級(60人定員)

◆商業科 1学級(30人定員)

全校生徒数 201名 (R1.5.1現在)



男子 90名



女子 111名

育てたい生徒像

健・智・拓

- (1) 健 自他の人権を尊重し、豊かな人間関係を構築できる、心身ともにたくましい生徒
- (2) 智 自分の目標に向かって、主体的に学び、確かな学力を身に付ける生徒
- (3) 拓 視野を広げ、自らの人生と地域や社会の未来を切り拓いていく生徒

求める生徒像

- (1) 自他の人権を尊重し、豊かな人間関係を構築できる生徒
- (2) 基本的な生活習慣と基礎的な学力が身についている生徒
- (3) 自ら主体的に諸活動に取り組み、自己実現を目指す生徒
- (4) 地域社会や国内外の諸問題に興味・関心をもつ生徒

学校の特徴

本校は隠岐諸島最大の島である島後の隠岐の島町にあります。フェリー・超高速船・飛行機が定期運航しています。大正2年隠岐女子技芸学校(修業年限2カ年)として開校し、昭和56年現在地に移転しました。平成25年には創立100周年記念を迎えました。校庭は、隠岐の島町唯一の日本陸連第4種公認グラウンドです。卒業生数は約12,700人です。

平成30年度は、進学約78%・就職約22%で、国公立大学・私立大学・短期大学・専門学校や公務員・一般企業など、さまざまな進路に対応した進路指導を行っています。大学入試センター試験(2020年度より大学入学共通テスト)は本校を会場として行われます。

【各科の特色】

◆普通科

上級学校への進学を目指した取組をしています。ほとんどの生徒が大学入試センター試験を受験します。英語と数学においては少人数による授業も導入しています。2年次からは文系と理系とに分かれますが、3年次にはさらに多様な進路希望に応じた少人数での授業展開を行っています。

◆商業科

ビジネスに必要な基本的なマナーとスキルを徹底して身に付けることを目標としています。簿記、情報処理等の高度な資格を取得してそれを生かした進学も可能です。平成11年度からは、個人もしくは団体で毎年全国簿記コンクールに出場しています。

【部活動】

体育系は平成15年春の甲子園に出場した野球部を始め7つの部、文化系は26年度県吹奏楽コンクール小編成の部で中国大会に出場した吹奏楽部を始め6つの部があります。全校生徒の約94%が部活動に加入しています。

【学校行事】

地域と連携したさまざまな取組をしています。生徒による近隣の小学校の学習サポート「放課後先生」や保護者対象の「進路セミナー」、家庭科での「保育実習」などです。また、地域課題解決型学習である「隠岐ジオパーク研究」に隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会と連携して取り組んでおり、2年次には「隠岐ジオパーク研究」で学習した内容を地域の方々に発表しています。さらに大学や企業に出向き、自身のキャリア形成のきっかけとする場として、「関西研修旅行」を行っています。この他、生徒会活動も積極的に展開しています。ふれあいコンサート、学園祭、球技大会、3年生を送る会等は卒業後も思い出に残る行事です。

【寄宿舎(清明寮)】

自宅から通学が困難な生徒のための寄宿舎を設置しています。定員は男女合わせて32名、令和元年度は12名が入舎しています。総合病院、ショッピングセンターも近くにあり、学校まで徒歩10分です。





島根県立 隠岐島前高等学校

所在地：〒684-0404 隠岐郡海士町大字福井1403

電話番号：(08514)2-0731

FAX番号：(08514)2-0035

Eメール：okidozen-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：http://www.dozen.ed.jp



設置学科 学級数

◆普通科 2学級

全校生徒数 157名 (R1.5.1現在)



男子 65名



女子 92名

育てたい生徒像

- ①真理の探究に向け、協働的に粘り強く挑戦する人
- ②理想を追求し、自己を高め、社会に貢献できる人
- ③進取の気象をもち、主体的、意欲的に行動する人
- ④心身ともに健康、情操豊かで、他人を思いやる人

求める生徒像

- ①基礎的な知識と技能を着実に身につけ、自ら学ぶ意欲を持つ生徒
- ②自己の将来をじっくりと見つめ、「夢」の現実に向かって努力する生徒
- ③多様な価値観を尊重し、他者と協働して課題を解決しようとするのできる生徒
- ④自己を大切にし、他人を思いやるのできる生徒
- ⑤部活動、生徒会活動、その他地域の活動などに進んで取り組み、自己を高めていこうとする生徒

学校の特徴

【校訓】

本校は「**真理・理想・進取**」を校訓とし、生徒の皆さんの様々な夢の実現を支援するとともに「地域に開かれた学校づくり」に力を入れています。

(1) 学習

自ら問いつづけ、考え抜く力を育成するため、主体的・対話的で深い学びの視点を大切に様々な手法を取り入れ授業を行っています。大型モニターやiPadも導入し、学ぶためのICT環境も整備されています。また、離島では初となるスーパーグローバルハイスクールに指定され、地域や世界を学びの場にして自ら主体的に学ぶ環境が多くあります。

(2) 地域課題研究

地域の魅力や生活を知りながら地域に存在する課題にチームで取り組むことで、地域に対する愛着を持つだけでなく、地域の一員として何ができるかを考え、他者とつながりながら物事を解決することを体感的に学びます。

(3) 生活

島前地域以外から入学する生徒のため、男女とも寮を完備しています。寮では居室と個別の学習室、共有の食堂など、集団生活を行う環境が整っています。学校からも近く、寮生は仲間との友情を育みながら、各自目標を持って勉強や部活動に励んでいます。

【学校行事】

本校では地域や海外と関わる多様な機会があります。2年次には全員でシンガポールへ海外研修に行き、地域での探究活動の成果を現地の大学生に向けて発表します。チームで協働しながら実践を行い、英語でプレゼンテーションをすることは、将来必要となる多文化協働力を体得する貴重な経験となります。

他にも、年間を通して、生徒会主催の学園祭や球技大会など様々な活動が行われています。中でも学園祭は、保護者・卒業生をはじめとする地域の皆さんにも参加していただき、とても盛り上がります。学園祭のフィナーレを飾る「火のつどい」は幻想的で感動的です。



【部活動】

地域国際交流部、ヒトツナギ部、男女バレー部、レスリング部、男女ソフトテニス部、女子バスケットボール部、軟式野球同好会があります。ヒトツナギ部は、「ヒトツナギの旅」を毎年企画し多くの中高生に島の良さを伝えていきます。地域国際交流部は地域ボランティア活動や国際交流活動を行っています。中でも特筆すべきは県の強化校に指定されているレスリング部で、平成30年度全国高校総体において個人準優勝、第3位入賞に輝くなど上位入賞を果たしています。その他、国体や全国選抜大会などへの参加など、目覚ましい活躍を続けています。



島根県立 隠岐水産高等学校

所在地：〒685-0005 隠岐郡隠岐の島町東郷吉津2

電話番号：(08512)2-1526

FAX番号：(08512)2-6079

Eメール：okisuisan-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：http://www.shimamet.ed.jp/okisui/



設置学科 学級数

- ◆海洋システム科 1学級
- ◆海洋生産科 1学級

全校生徒数 135名 (R1.5.1現在)



男子 106名



女子 29名

育てたい生徒像

- (1) 水産・海洋系教育をとおして、豊かな人間性と人格の形成を図り、地域社会に貢献できる人材を育成する
- (2) 水産・海洋関連産業に関する、専門的知識と技能を身に付けた人材を育成する
- (3) 心身ともにたくましく鍛える教育活動を実践し、勤労意欲、責任感、正義感の旺盛な人材を育成する

求める生徒像

- (1) 本校進学に対し明確な目標を持ち、向上心をもって努力する生徒
- (2) 協調性があり、他人を思いやる心優しい生徒
- (3) 規則を尊重し、我慢強く責任感のある生徒

学校の特徴

1907年創立の本校は、全国で46校ある水産・海洋系高校の中でも最も伝統のある学校の一つです。卒業生は、水産業・海運業はもとより陸上産業部門でも広く活躍しています。校舎は海に面した西郷湾奥に位置し、海を舞台に様々な体験学習を行い、将来のスペシャリストとして必要な高度な技術と知識を身に付け、社会に貢献する技術者を養成します。活気ある学校生活の中で、生徒は遅く成長していきます。

2年生からは興味・関心に応じて、海洋システム科は「海洋テクノコース」と「エンジニアコース」に、海洋生産科は「食品生産コース」と「資源生産コース」に分かれて学習します。

資格取得状況と特色ある学校行事

(1) 資格取得

3年間で主に以下のような資格が取得可能です。

- ◆4級海技士(航海・機関)
- ◆乙種危険物取扱者
- ◆一級海上特殊無線技士
- ◆第三種冷凍機械責任者
- ◆全商ビジネス文書実務検定
- ◆スクーバダイビングCカード
- ◆小型船舶操縦士
- ◆二級ボイラー一技士
- ◆第二種電気工事士
- ◆栽培漁業検定
- ◆潜水士

また、専攻科では大型船の船長・機関長となる資格を得ることができます。これらの資格・免許の合格率は水産・海洋系高等学校の中では、全国一と自負しています。

(2) 学校行事

本校の特色ある学校行事としては、1年生全員を対象とした3泊4日の日程で実施する集団宿泊訓練があげられます。真夏の海で4日間、カッター漕練を主とした厳しい訓練ですが、団体生活での規律・気力・体力・協調心を育成します。

その他にも全隠岐カッターレース大会や寒稽古、マラソン大会、体育祭などもあります。

寄宿舎

平成16年9月に完成した冷暖房完備の寄宿舎に加え、第2寮が増築されました。1室2人部屋で、男子70名、女子6名が入寮できます。学校の敷地内にあり3食付きで、費用は月額50,200円(元年度実績)です。隠岐の島町に助成金を申請した場合は5,000円の補助金が出ます。





松江市立 女子高等学校

所在地：〒690-0835 松江市西尾町540-1
電話番号：(0852) 39-0216
FAX 番号：(0852) 39-0829
Eメール：matsueshijo@city.matsue.ed.jp
HPアドレス：http://www.shijyo.city.matsue.shimane.jp/



設置学科 学級数

- ◆普通科 3学級(90人定員)
- ◆国際文化観光科 1学級(30人定員)
(2年次から国際文化コースと観光コースに分かれます)



全校生徒数 304名 (R1.5.1現在)



女子 304名



学校の特徴

本県唯一の公立女子高等学校として、昭和 29 年 4 月に開校。平成 7 年 4 月国際文化科を設置。平成 17 年 4 月国際文化科を国際文化観光科に改編。平成 27 年にユネスコスクールに認定。

【教育目標】

本校では次のような教育目標を掲げています。

1. 主体的な学びを促す教育の推進
2. 規範意識の醸成と基本的な生活習慣の育成
3. 国際教育・英語教育の推進

【本校の特色】

平成 20 年度より全国でもほとんど例を見ない 1 クラス 30 名学級を実現しました。「のびのびと生徒が伸びていく女子高」をモットーに教育活動を行っています。

部活動も盛んで、インターハイに出場回数が多いハンドボール部や全国大会出場経験のある吹奏楽部を始め、体育系 6、文化系 8 の部が活躍しています。

また、英語教育には特に力を入れており、2 名の ALT 配置は県内に誇り得るものです。

【教育課程】

普通科は県立高校普通科とほとんど同じカリキュラムとなっており、進路に応じてきめ細やかな指導を受けることができます。

国際文化観光科は専門学科として外国語(特に英語)を多く学習し、大学などへの進学を目指します。国際文化コースでは英語の 4 技能を高める学習を行います。また、観光コースでは英語や観光について幅広く学ぶことができます。

【入学者選抜】

県立高校と同じ日に学力検査を実施します。また、推薦選抜(定員の一部)も実施しています。

【進路状況】

進学する生徒が約 9 割、就職する生徒が約 1 割です。大学・短大・専門学校等への進学を希望する生徒が多くなっています。

【学校行事】

2 年次に、普通科は 3 泊 4 日の東北・東京修学旅行、国際文化観光科は 5 泊 6 日のシンガポール海外研修を実施します。また、中国杭州市との友好都市教育交流事業にも一部の生徒を派遣しています。



1 年フレッシュスタート研修「ガールズランチ」の実習の様子